

SAMSUNG



37倍/33倍ネットワークPTZカメラ SNP-3750/3350 ユーザーガイド

本製品のインストールおよび操作に先立ち
本マニュアルを入念にお読みください。

日本語

内容

ユーザーガイドライン	4	4.2.1.3. 動作検知	57
まえがき	5	4.2.1.4. ビデオ・アナリティクス	58
製品保証および有限責任	5	4.2.1.5. プライバシー	59
注意および警告	6	4.2.1.6. カメラ	61
工場出荷時の設定	10	4.2.1.7. 録画	67
モニタリング	10	4.2.1.8. リプレイ/バックアップ	68
映像設定	10	4.2.2. PTZのページ	69
PTZ	13	4.2.2.1. スイング	71
コンフィギュレーション	13	4.2.2.2. グループ	72
システム	15	4.2.2.3. 巡回	73
第1章 製品紹介	18	4.2.2.4. トレースおよびオートラン	74
1.1. はじめに	18	4.2.3. コンフィギュレーションのページ	75
1.2. 特長	18	4.2.3.1. ネットワーク	75
第2章 パーツの名称および機能	20	4.2.3.2. IPフィルタリング	83
2.1. パッケージ内容	20	4.2.3.3. アラームセンサー	84
2.2. カメラの本体	22	4.2.3.4. Eメール-FTP (アラーム)	86
2.3. カメラのワイヤリングインタフェースボード (別売)	23	4.2.4. システム	88
第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定	24	4.2.4.1. 製品情報	88
3.1. PTZドームカメラおよびアクセサリワイヤリングダイアグラム ..	24	4.2.4.2. ユーザー	89
3.2. DIPスイッチの設定	25	4.2.4.3. 時間	91
3.3. アダプタおよびケーブルを準備する	33	4.2.4.4. ログメッセージ	92
3.4. モニターを接続する	34	4.2.4.5. アップグレード	93
3.5. カメラブラケットの準備およびインストール	35	第5章 トラブルシューティング	94
3.6. シーリング・インストールの例	36	仕様	97
3.7. ネットワークのコンフィギュレーションとウェブサイト経由の接続	38	寸法	99
第4章 ウェブビューワーを使用する	43		
4.1. ウェブビューワーを使用する	43		
4.1.1. ログイン	43		
4.1.2. モニタリング画面	44		
4.2. 管理者のページ	49		
4.2.1. 映像設定	49		
4.2.1.1. 映像/オーディオ	49		
4.2.1.2. ストリーミング	51		



注

SVM-S1のプログラム使用に関するご説明については、同梱のSVM-S1クイックガイドおよびCDの説明ファイルを参照してください。

iPOLiS

iPOLiS Samsungのネットワーク製品群と一体のブランドで、Samsungの優れたネットワーク・パフォーマンス（インターネットプロトコール）を通じる、安全（Police）を保障された便利な世界（Polis）を意味しています。iPOLiSネットワークカメラおよびサーバーは弊社の最新のセキュリティシステムで、簡単なインターネット接続のためのイーサネット・インタフェース、M-JPEG4を使用するハイクオリティの画像伝送オプション、M-JPEGウェブビューワー、双方向オーディオ、リモートコントロール能力など多用途のネットワークオプションをデフォルトで提供します。

FCC規格への準拠に関する声明

注: 本装置は検査の結果、FCC 規定15条によるクラスAデジタル機器の条件に準拠しています。これらの条件は本装置の商業環境における操作時に、有害な電波障害に対する合理的な防止の提供を意図するものです。本機器は無線周波数のエネルギーを発生、使用し、これを放射することがあり、説明マニュアルに沿った取り付け、使用がなされない場合、無線通信に有害な電波障害が発生する恐れがあります。住宅地域における本機器の操作では有害な電波障害が発生する恐れがあり、その場合、使用者は自身の負担によりその障害を補正する必要があります。

本製品の正しい処分法

（電器および電子機器の廃棄）

 （EU欧州連合加盟国およびその他欧州各国において個々の回収システムにより適用）本製品または関連文書にあるこのマークは、その使用終了時点で他の家庭廃棄物と一緒に処分してはならないことを示しています。勝手な廃棄物処理による環境、健康への悪影響を防ぐため、本製品は他の廃棄物とは分別し、物的資源の持続的再利用促進のため責任を持ってリサイクルしてください。本製品のご家庭での使用者は、環境に安全なリサイクルのための本製品の持ち込み先、その方法などについては、お買い求めの販売店またはお住まいの自治体役所にお問合せください。商用でのご使用者はその販売業者にお問い合わせになり、購入契約上の条件を確認してください。本製品は他の商業廃棄物に混入して処分してはいけません。

本製品の電池の正しい処分法

（EU欧州連合加盟国およびその他欧州各国において個々の電池回収システムにより適用）

 本製品の電池、マニュアルまたはパッケージにあるこのマークは、その使用終了時点で他の家庭廃棄物と一緒に処分してはならないことを示しています。
 Hg、Cdまたは Pbの化学記号がある場合、それは電池にはEC新電池指令2006/66の基準を超える水銀、カドミウムまたは鉛が含まれていることを示しています。これらの物質は適正に処分がなされない場合、人体または環境に有害となる可能性があります。天然資源の保護、物資の再利用促進のため、電池は他の廃棄物から分別し、お住まいの地域の無料電池回収制度を通じてリサイクルしてください。本製品に入っている充電式電池はユーザーの手では交換できません。電池の交換については、ご利用のサービス業者にお問合せください。



Samsung Techwinでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。

エコマークは、環境に優しい製品を創り出すSamsung Techwinの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

■ まえがき

本SNP-3750/3350カメラをお買い求めいただきありがとうございます。このユーザーマニュアルでは本高解像度ネットワークカメラの使用法をご説明します。このマニュアルでは「製品」とは高解像度ネットワークカメラを意味します。本製品をインストール、操作するユーザーは、インストレーションおよび操作に先立ち、このマニュアル、および本マニュアルが参照先とする他のマニュアルをお知り置きいただき、正しくご使用になるようお願いいたします。ここでご説明するマニュアル、ソフトウェア、ハードウェアは著作権法により保護されています。著作権法の範囲内での公正使用を除き、Samsung Techwin Co., Ltdの許可なく、その内容の一部またはすべてを複写、転載、他の言語への翻訳をすることは一切許されません。

■ 製品保証および有限責任

本製品の製造者はその販売には責任を有さず、第三者に対して、かかる責任を委任するものではありません。

本製品保証は製品の全体または一部を問わず、事故、過失、誤用、もしくは不適切な使用は保証の対象とはしません。また、製造者は自身以外の提供による付加的部分または部品に対してはいかなる保証もいたしません。

本製品の保証期間はご購入の日から3年間です。ただし、この保証は以下のような状況は対象としておらず、名目サービス料が請求されます。

製品がユーザーにより不適切に使用されるか扱われた場合

製品がユーザーにより分解、および/または、変更された場合

製品が不適切な仕様の電源に接続されて損傷した場合

製品が「天災」（火災、洪水、津波、自然災害など）により損傷した場合

・消耗品との取り換え

・本製品が不安定なネットワーク接続により正しく機能しない場合

■ 本説明マニュアルはファームウェアバージョン1.0.0でインストールされた製品を基準にしています。

注意および警告

以下のセクションではユーザーの安全保護、資産の損傷/損失防止に役立つ非常に重要な情報をお伝えします。本製品の安全かつ適正なご使用のため入念にお読みください。

※本製品についてお聞きになりたいことがある場合は、お近くの販売業者にお問合わせください。ご使用製品に対するサービス時の付加的経費（はしご車の借り入れなど）は、保証の対象にはならない点にご留意ください。

※雷雨の際にはプラグをコンセントから外してください。（製品の損傷および火災発生防止のため。）

※本製品は補完的なセキュリティ機器であり、本製品使用時に発生した、盗難、火災または自然災害による資産の損傷、人体損傷、および/または死亡に対し、本製造者は責任を有しません。

警告文：警告および注意記号



この警告記号は従わなかった場合に死亡、重大な人体損傷、および/または、資産の損傷が起こり得ることを示しています。



この注意記号は従わなかった場合に本装置、インストール済みのプログラム、および/または、収容済みのデータの損傷が起こり得ることを示しています。

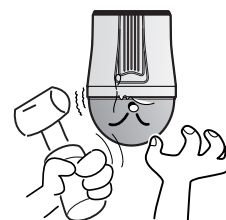


この記号は本ユーザーマニュアルのあるセクションに対する詳細な追加情報を示しています。

警告



本製品のインストールは必ず専門的な訓練を受けた人物により実施してください。



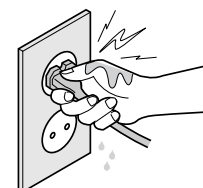
インストールには経験、専門的な技術が必要です。ご自身でのインストールには火災、および/または、感電の危険が伴います。インストールについては、お求め先の販売業者にご相談ください。

本製品は湿気の高い場所、あるいは可燃性液体、および/または、ガスにさらされる恐れのある場所にはインストールしないでください。



製品の故障、感電、および/または、火災が発生する恐れがあります。

濡れた手で電源プラグを取り扱わないでください。



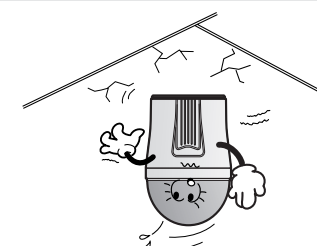
感電の恐れがあります。

カメラから煙または異常な熱気が放出した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。



火災発生の恐れがあります。

本製品は構造的に不安定な場所にインストールしないでください。



取り付け面から外れ、倒壊する恐れがあります。

カメラは雨や水、および/または、放射能にさらされる場所にはインストールしないでください。



水は製品内部に浸透し、故障をもたらす恐れがあります。

注意



本製品は非常な暑さまたは寒さにさらされる場所にはインストールしないでください。



本製品を非常な暑さ（50℃以上）または寒さ（-10℃以下）の環境で使用すると、画質の劣化、および/または、製品の故障が生じる恐れがあります。本製品を高温の場所で使用する場合、本製品に対し必ず適切な換気を確保してください。

本製品を落下したり、本製品に強い衝撃または振動を与えないでください。



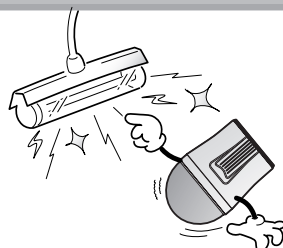
製品の損傷を招く恐れがあります。

カメラのレンズに触れないでください。



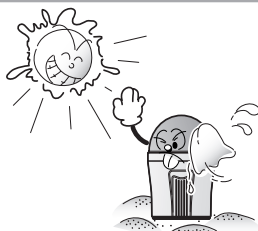
本製品の最も大切なコンポーネントです。レンズを指やその他汚染物質で汚さないようにしてください。

本製品は照明にちらつきのある場所にインストールしないでください。



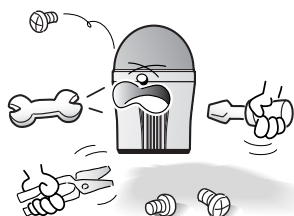
古くなった蛍光灯のちらつきなど周辺にある照明の激しい変動により、本製品が誤動作する恐れがあります。

カメラを直接、太陽またはその他の強力な光源に向けしないでください。



CCD（電荷結合素子）に重大な損傷が生じる恐れがあります。

本製品の分解、あるいは本製品への異物の取り付けはしないでください。



製品の損傷、および/または、火災の発生する恐れがあります。

詳細な警告および注意事項

- 本カメラは非常な高温、高湿度のもとでは長時間にわたる操作は避けてください。過熱によりカメラのコンポーネントの寿命が短縮される恐れがあります。
本カメラはいかなる熱源のそばにもインストールまたは設置しないでください。
- ドームのカバーに物理的衝撃を加えますと、カメラの損傷、水分浸透の恐れがあります。
- カメラは直接日光その他の強烈な光源に向かって設置しないでください。スポットライトのような強い照明により、画面上にブルーミングやスミア（染み）などの歪みや、カメラのカラーフィルターが熱せられることによる変色の生じる恐れがあります。このほか、カメラ内部にリフレクションが生じ、操作上の不具合が発生する恐れがあります。
- カメラを落下したり、物理的衝撃、振動を与えないでください。カメラに重大な損傷をもたらす恐れがあります。
- 電力線の近くにカメラをインストールする場合は、少なくとも1メートル以上離すか、追加の金属パイプでアースを取って電源から離してください。
- 本カメラは天井部（シーリング）へのインストール専用です。平らではない面または場所にインストールしますと、本製品の誤動作を生じ、寿命を短縮する恐れがあります。
- 屋外でのインストールには、屋外用ハウジング（筐体）をご使用ください。
- 以下のような場所でのインストール、操作は避けてください。
 - ・ 気温が本カメラの推奨範囲外となるような場所（屋内：-10°～50°、屋外：ハウジングのマニュアルをご参照ください。）
 - ・ 気温の急激な変化が生じる場所：例 エアコンの側
 - ・ 蒸気、油、可燃物にさらされる場所：例 厨房内
 - ・ 放射能、X線、強い電波、電磁波にさらされる場所
 - ・ 屋外の大気汚染物質にさらされる場所：例 粉塵および排気ガス
 - ・ 高湿度の場所
 - ・ 腐食性のガスにさらされる場所：例 海沿い
- カバーに埃、染みがあると、画像、映像のクオリティが劣化します。ドームカバーおよびカメラのレンズは定期的に掃除してください。
- カメラのインストールが完了しない場合は、ドームカバーのプラスチック製ラップを取り除かないでください。
- 本カメラは電源スイッチを装備していません。インストールが完了しない場合は、カメラのプラグを差し込まないでください。
- メインユニットには大小の扉があります。
大きい扉には24ピンコネクタがあり、小さな扉には4ピンコネクタがあります。これらは本製品の操作には使用しないため、ケーブルを接続しないでください。誤動作の原因となる恐れがあります。

注意

- ・ 電池を不適正なものと交換した場合、爆発の危険があります。使用済み電池は指示にしたがって廃棄してください（4ページ参照）。

工場出荷時の設定

本製品の工場出荷時の設定は以下の通りです。

モニタリング

メインメニュー	サブメニュー	デフォルト設定
1Chディスプレイ		オン
フリップ画像		オフ
ストレッチ画像:		オフ
情報		オン
画像を保存する:		オフ
ベーシックモード	解像度	4CIF
	圧縮度	MPEG-4
	フレームレート	25
	クオリティ	高
PTZモード	PTZの速度	6
リレイ		オフ

映像設定

メインメニュー	サブメニュー				デフォルト設定
映像/オーディオ	映像圧縮	MPEG-4	4CIF	フレームレート	25 (PAL方式) /30 (NTSC方式)
				クオリティ	高
			CIF	フレームレート	25 (PAL方式) /30 (NTSC方式)
				クオリティ	高
			QCIF	フレームレート	25 (PAL方式) /30 (NTSC方式)
				クオリティ	高
		M-JPEG	4CIF	フレームレート	10 (PAL方式) /10 (NTSC方式)
				クオリティ	高
			CIF	フレームレート	10 (PAL方式) /10 (NTSC方式)
				クオリティ	高
			QCIF	フレームレート	10 (PAL方式) /10 (NTSC方式)
				クオリティ	高

映像/オーディオ	映像のタイプ			
	デフォルト・ディスプレイ・ストリーム			4CIF
	オーディオ - イン			使用する
	オーディオ - アウト			使用する
	最大ユーザー接続数			10
	マイク感度			低
ストリーミング	FTPサーバーへのJPEG画像の連続伝送 (JPEG CIF)	使用する		使用しない
		フレームレート		1fps
		サーバー名		サーバー名
		サーバーポート		21
		ホームディレクトリ		
		ユーザーID		ユーザーID
		ユーザーパスワード		
	ストリーミングエンジン	サービス	RTSP/TCP	使用しない
			RTP/UDP	使用しない
		RTP/マルチキャスト	使用しない	
		RTP/マルチキャストIP		224.0.1.1
		RTP/マルチキャストポート		9000
		ユニキャスト画像解像度		4CIF
		RTSP標準ポート (554)		使用しない
動作検知	有効にする		使用しない	
	感度		3	
ビデオ・アナリティクス	有効にする			使用しない
	感度			3
	遷移時間			3秒
	リセットタイム			30秒
プライバシー	プライバシーゾーン			1
		有効にする		オフ
	プライバシー制限			パンリミット
		有効にする		オフ
カメラ	1. フォーカス/ズーム	1. フォーカスモード		ワンショットAF
		2. ズームトラッキング	モード	オート (AUTO)
		スピード (速度)	高速	
	3. デジタルズーム			オフ
	2. ホワイトバランス	1. モード		ATW
		3. 露出	1. ブライツネス	ブライツネスレベル
	2. アイリス			オート (AUTO)
	3. シャッター			ESC
	4. 感度アップ			オート(AUTO)X2

工場出荷時の設定

カメラ	4. バックライト	1. モード		オフ
	5. AGC	1. モード		標準
	6. SSNR	1. モード		標準
	7. デイ/ナイト	1. モード		カラー
		2. デュレーション		高速
		3. 保留時間		05秒
	8. 画像調整	1. シャープネス	シャープネスレベル	オン 20
		2. カラー	カラーレベル	50
	9. その他	1. スタビライザー		オフ
		2. ドームカバー		インナー
	10. P/T設定	1. プロパティP/T		オン
		2. デジタルフリップ		オン
		3. イメージホールド		オフ
		4. パワー・オン・レジューム		オン
		5. ターボの有効化		オン
	11. OSD設定	1. カメラID		オン
		2. シーケンスステータス		オン
		3. PTZポジション		オン
	12. 初期化する	1. カメラの初期設定		
		2. オートリフレッシュ		オフ
	13. ステータス			
録画	録画設定	ターゲットストリーム		4CIF (MPEG-4)
		プレアラーム		1秒
		ポストアラーム		5秒
		M-JPEG録画のフレームレート		N/A
		MPEG-4録画オプション		1fps
		上書きする		使用しない
		警告メッセージ		使用する
リプレイ/バックアップ	リプレイ/バックアップ	イベントタイプ		すべて

PTZ

メインメニュー	サブメニュー		デフォルト設定
パン/ティルト/ズーム	PTZの速度		6
	プリセット設定	番号	1
		名前	
	シーケンス設定	モード	スイング
		モード	パンスイング
		最初のプリセット	なし
		2番目のプリセット	なし
		速度	64
		DWT	3

コンフィギュレーション

メインメニュー	サブメニュー		デフォルト設定
ネットワーク	インタフェース	LAN	LAN
			IPアドレス 192.168.1.100
			ネットマスク 255.255.255.0
			ゲートウェイ 192.168.1.1
			DNS1 168.126.63.1
			DNS2 168.126.63.2
	ポート	サービスポート	80
	DDNS	使用するサーバーID	使用しない
		パスワード	www.samsungipolis.com
IPフィルタリング	IPフィルタリング	使用する	使用しない
	デフォルトポリシー		拒否する
アラームセンサー	デジタルイン（センサー）設定	使用する	S1 使用する
			S2 使用する
			S3 使用する
			S4 使用する
		入力する	S1 ノーマルオープン
			S2 ノーマルオープン
			S3 ノーマルオープン
			S4 ノーマルオープン

工場出荷時の設定

アラームセンサー	デジタルアウト (リレイ/アラーム) 設定	リレイ (R1)	S1	使用しない
			S2	使用しない
			S3	使用しない
			S4	使用しない
			MD	使用しない
			VA	使用しない
		リレイ (R2)	S1	使用しない
			S2	使用しない
			S3	使用しない
			S4	使用しない
			MD	使用しない
			VA	使用しない
		リレイ (DUR)		3秒
		シーケンス (モード)	S1	オフ
			S2	オフ
			S3	オフ
			S4	オフ
			MD	オフ
			VA	オフ
		シーケンス (Num)	S1	1
			S2	1
			S3	1
			S4	1
			MD	1
			VA	1
		FTP	S1	使用しない
			S2	使用しない
			S3	使用しない
			S4	使用しない
			MD	使用しない
			VA	使用しない
		メール	S1	使用しない
			S2	使用しない
			S3	使用しない
			S4	使用しない
			MD	使用しない
			VA	使用しない

アラームセンサー	デジタルアウト (リレイ/アラーム) 設定	録画	S1	使用しない
			S2	使用しない
			S3	使用しない
			S4	使用しない
			MD	使用しない
			VA	使用しない
	AUX設定	デュレーション		,常時
Eメール/FTP (アラーム)	FTP設定	サーバー名		サーバー名
		サーバーポート		21
		ホームディレクトリ		/
		ユーザーID		ユーザーID
		ユーザーパスワード		
	Eメール設定	受信者のEメール アドレス1		
		受信者のEメール アドレス2		
		SMTPサーバー名		
		認証	ID	外部 SMTP_ID
			パスワード	
		メールの件名		メール_件名
		メールの本文		メール_本文

システム

メインメニュー	サブメニュー			デフォルト設定
製品情報	モデル			SNP-3750 または SNP-3350
	Macアドレス			
	デバイス名			SNP-3750 または SNP-3350
	チャンネル名			ch01カメラ
	ロケーション			ロケーション
	説明			説明
	メモ			メモ

工場出荷時の設定

ユーザー	管理者パスワードの変更	入力する 再入力する		
	ゲストの設定	ゲストのアクセス		使用しない
ユーザー	現在のユーザー	ユーザー名		ユーザー1
		パスワード		ユーザー1
		コントロール レベル	映像	使用する
			コントロールする	使用する
			オーディオ・イン	使用する
		使用する		使用しない
		ユーザー名		ユーザー2
		パスワード		ユーザー2
		コントロール レベル	映像	使用する
			コントロールする	使用する
			オーディオ・イン	使用する
		使用する		使用しない
		ユーザー名		ユーザー3
		パスワード		ユーザー3
		コントロール レベル	映像	使用する
			コントロールする	使用する
			オーディオ・イン	使用する
		使用する		使用しない
		ユーザー名		ユーザー4
		パスワード		ユーザー4
		コントロール レベル	映像	使用する
			コントロールする	使用する
			オーディオ・イン	使用する
		使用する		いいえ
時間	現在の時間			2009-01-01 00:00:00 (+00:00)

時間	時間帯			(GMT) グリニッジ 標準時
		夏時間 (DST) を使用 する		使用しない
	時間の設定	手動で設定す る	日付 時間	
			サーバー1	pool.ntp.org
		タイムサーバ ー	サーバー2	asia.pool.ntp.org
			サーバー3	europa.pool.ntp.org
			サーバー4	north-america. pool.ntp.org
			サーバー5	time.nist.gov
ログメッセー ジ	システムログ	すべて		
アップグレー ドする/再起 動する	SNP-3750 また は SNP-3350フ ァームウェア			1.0.0

第1章 製品紹介

1.1. はじめに

SNP-3750/3350 37倍/33倍PTZネットワークカメラは、高データ圧縮率と高画像クオリティの両方を実現したMPEG-4のコーデック技術をベースにしています。最先端を行く本ネットワークカメラで、ネットワークにおいて高フレームレートで、かつリアルタイムに、高クオリティの画像データを伝送することができます。インストールも使用も簡単です。必要なのはカメラをインストールし、接続するネットワークケーブルだけ。どこからでもいつでも、遠隔操作、モニター、コマンドが可能です。

SNP-3750/3350 37倍/33倍ネットワークカメラは、弊社独自の内蔵ソフトウェアソリューション（内蔵ウェブサーバー、内蔵ストリーミングサーバー、ネットワークプロトコル）を備えており、各種のインターネット型サービスを通じて最良のパフォーマンス、安定性を保証します。

1.2. 特長

オートフォーカス能力を備えた37倍/33倍のズームレンズ

オートフォーカス能力を備えたビルトイン式37倍/33倍光学ズームレンズは12倍デジタルズームとの組み合わせで、最大444倍/396倍のズームを実現します。

高データ圧縮率

本カメラはMPEG-4の高データ圧縮率をベースに比較的高いデータ伝送率を有しており、ネットワークにおいて高フレームレートで画像を伝送できます。

ワイドレンジのオートセキュリティ機能

- 個別調整のプリセットモード
最良の映像クオリティを実現するため、個々のプリセットはカメラのOSDで最大7件の異なるオプションで保存できます。
- イメージホールド
カメラはプリセット間を移動する際、画像ステータスを保持できますので、画面監視員の視覚における疲労が軽減されます。
- PTZトレース
最大4個のカスタム・ネットワークパターンを保存、リプレイできます。
- オートスイング
カメラに対し、2つのロケーション間でパン、ティルトの操作を繰り返し実行するよう

命じることができます。

- グループモニタリング
カメラは最大255ヶ所のプリセットのロケーションを、選択した順に一度にモニターできます。
- 巡回サーチ
巡回サーチ機能を使用すると、一度に最大6グループを呼び出し、グループにプログラムされているプリセットをモニターできます。

スマートP/T

カメラがあるオブジェクトにズームインしているときでも、パンおよびティルトの速度補正オプションによって、手動によるきめ細かいコントロールができます。

デイ&ナイト技術

本カメラはICR（赤外線カットフィルター・リムーバブル）法に基づくデイ&ナイトスイッチとセリックスアップ機能を備えており、昼間、夜間の別なく高品質の画像を提供します。

※セリックスアップ機能により、電氣的にカメラの露出時間が拡大され、CCDの感度が高まります。

※デイ&ナイト機能により、照明の状況に合わせてカラーおよびB/Wのモードの選択が可能です。

プリセットポジションの保存および呼び出し

最大255のポジションを設定でき、いつでも呼び出すことができます。

デジタルフリップ

ウェブページまたはウェブビューワのデジタルフリップのオプションを使用すると、カメラの下を移動するオブジェクトをモニターできます。画面を上から下や、左から右に反転させることなく、簡単にモニターできます。

エリアマスキング

プライバシー保護のため、画面上のお望みのエリア8ヶ所にマスクすることができます。

エリアズーム

エリアズームのオプションによって、画面上にボックスを描き出し、特定のスポットにズームインすることができます。このオプションはマウス操作により簡単に利用できます。
エリアズームのモードでは、PTZ操作は簡単なマウスのクリックでコントロールできます。

リアルタイム・マルチチャンネル・マルチエンコーディング

本カメラは、ふたつの異なるコーデック（MPEG-4およびJPEG）で異なる解像度（4CIF、CIF、QCIF）で同時に画像をエンコードでき、リアルタイムで伝送します。

ローカルストレージ用のSDメモリーカードスロット

SDメモリーカードを使用してイベントデータを保存できます。

プライバシー保護

プライバシー保護のため、画面上のお望みのエリアにマスクすることができます。

RTSP、RTP/UDP、RTP/マルチキャストをサポート

アラートオプション

本カメラの動作検知は各種のアラートオプションと一体化しています。FTPやEメールによる静止画像の伝送、動作検知時のSDメモリーカードへの画像保存が設定できます。

双方向オーディオ

オーディオデータをリアルタイムで双方向に伝送できます。

RS-485をサポート

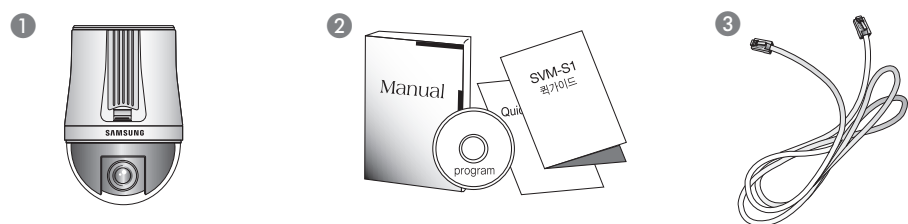
本カメラは弊社のコントローラーおよびDVR経由で、遠隔操作用RS 485/RS 422長距離通信プロトコルをサポートしています。

アナログアウトプットをサポート

本カメラはインストール上の便宜を考慮し、アナログアウトプットをサポートしています。

第2章 パーツの名称および機能

2.1. パッケージ内容

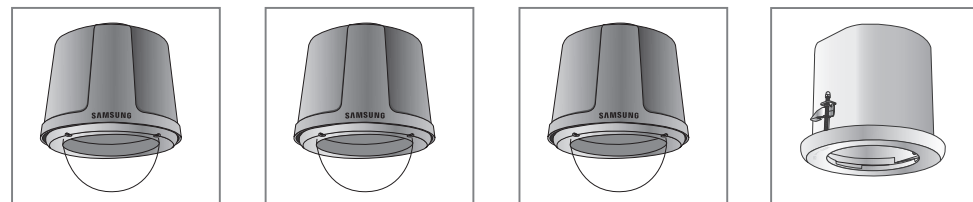


- ① カメラの本体 ② ユーザーマニュアル/CD/クイックガイド ③ クロスドライバー
④ AC 24Vアダプタ ⑤ SDカード (2GB)

* 付属品

以下のアイテムはカメラとは別売となっています。

ハウジング (筐体)



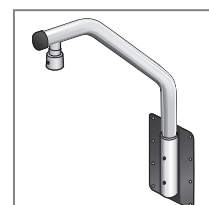
非常に低温の環境用
STH-380NPO屋外ハウ
ジング
(-40°~50°)

STH-370NPI屋内
ハウジング (-10°
~50°)

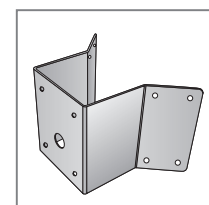
STH-360NPI軽量
屋外ハウジング
(-20°~50°)

PTZドームカメラ用
STH-370NPEフラッ
シュマウント屋内ハ
ウジング
(-10°~50°)

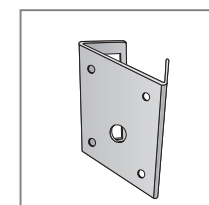
ブラケット



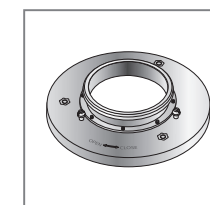
STB-350PPMパラ
ペットマウント



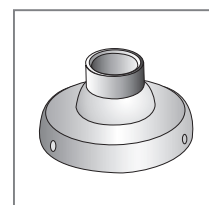
STB-340PCM
コーナーマウント



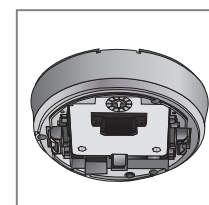
STB-330PPM
ボールマウント



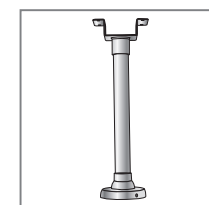
STB-25PF
屋内フランジ



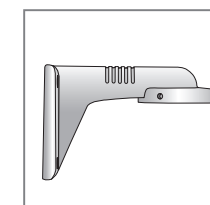
STB-30PF
屋内フランジ



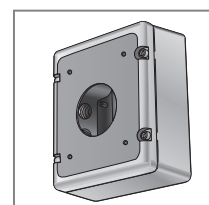
STB-370NPCシー
リング・インスト
レーション・ベー
ス



STB-496PPVシー
リングブラケット



STB-270PWVウォ
ールブラケット

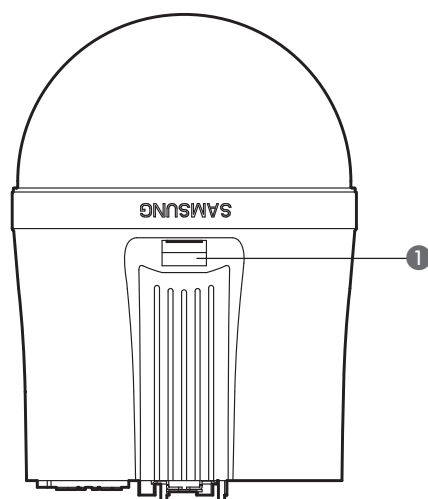


STB-270Bセット
アップボックス

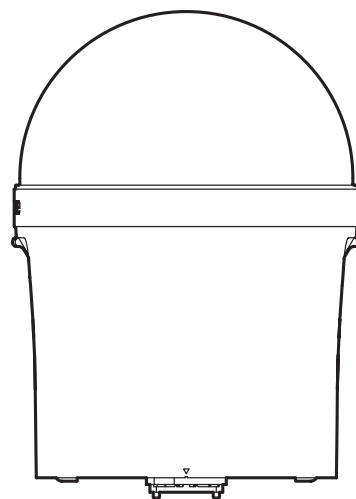
第2章 パーツの名称および機能

2.2. カメラの本体

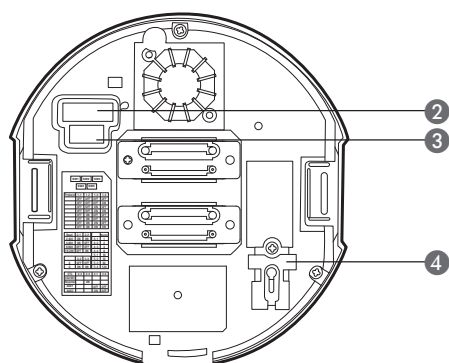
前面



側面



底面

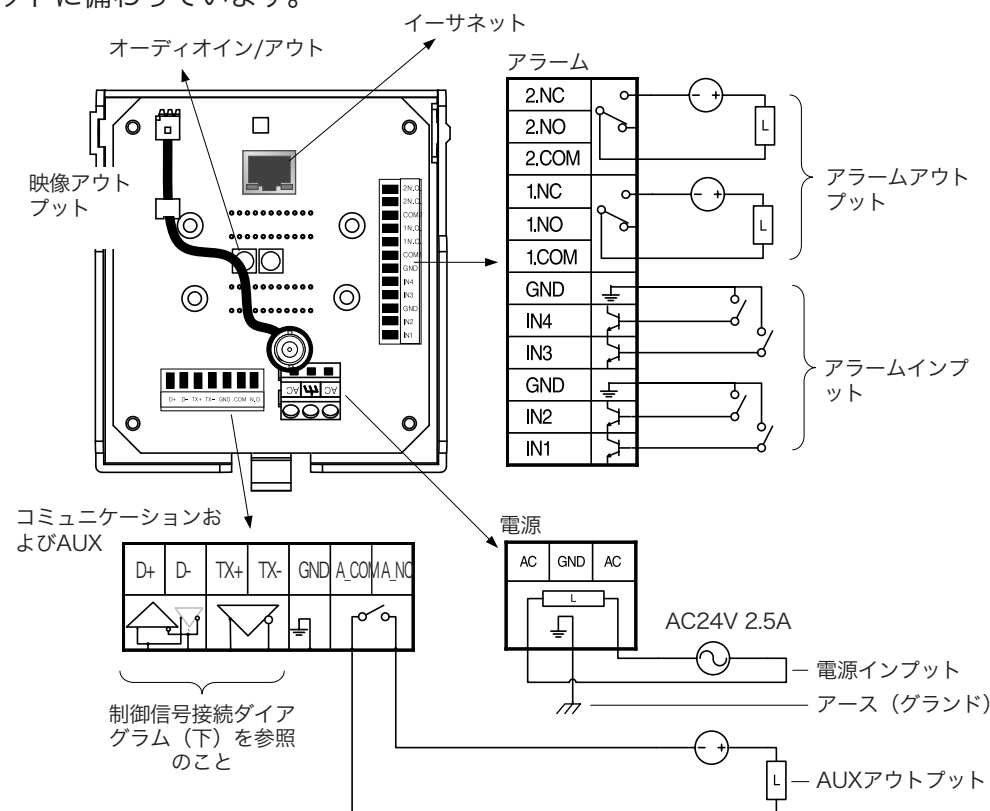


- ① アンロックボタン
- ② SW1、SW2、SW3：コミュニケーションスイッチ
- ③ SW4、SW5：IDスイッチ
- ④ セーフティケーブル・フック

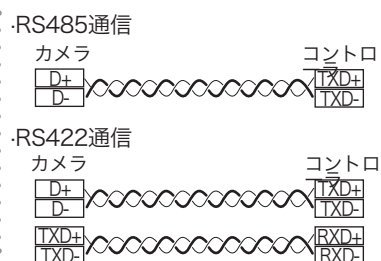
* スイッチの構成に関する詳細については16ページをご参照ください。3.2 DIPスイッチの設定

2.3. カメラのワイヤリングインタフェースボード（別売）

カメラのワイヤリングについては、下の写真をご参照ください。カメラのワイヤリングインタフェースボードは別売のハウジングおよびブラケットに備わっています。



制御信号接続



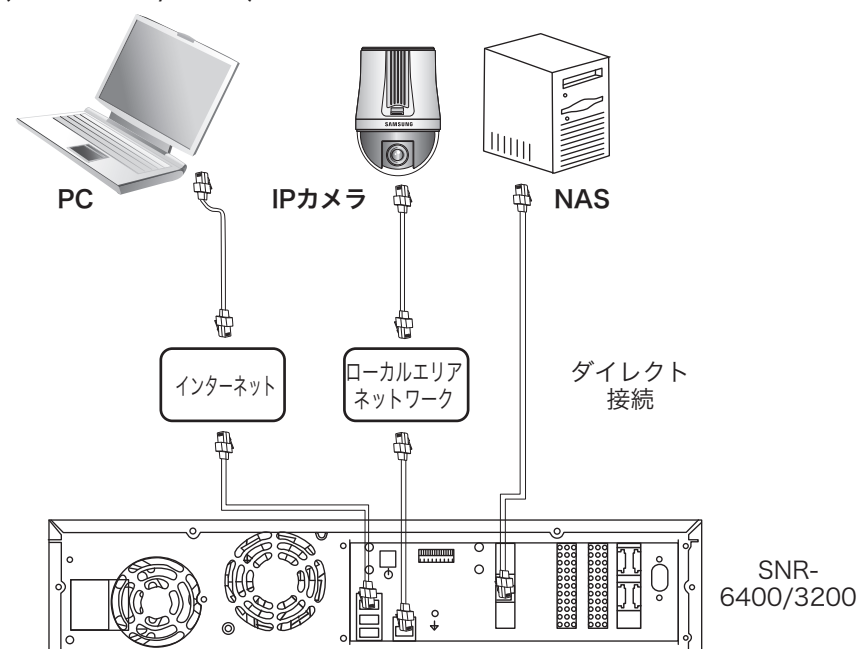
注意

- ・ アラームおよびAUXアウトプットの最大電源容量は30VDC/2A、125VAC/0.5A、250VAC/0.25Aです。
- ・ カメラの容量を超えて製品を接続するには、追加のリレー機器をご使用ください。
- ・ 電源コネクタおよびGNDを不適切にNC/NOおよびCOMポートに接続すると、ショートが発生し、火災またはカメラの損傷を招く恐れがあります。

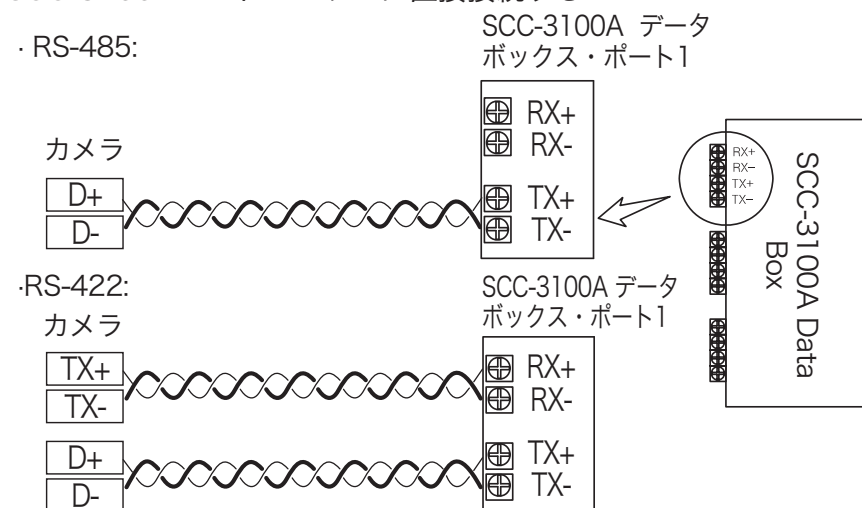
第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

3.1. PTZドームカメラおよびアクセサリワイヤリングダイアグラム

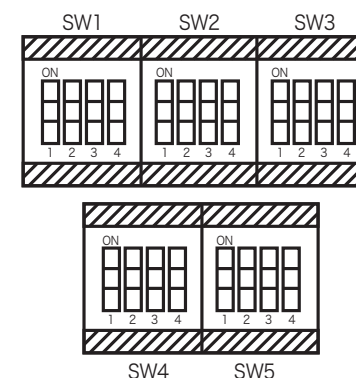
NVR (SNR-6400/3200)に接続する



SCC-3100Aコントローラーに直接接続する



3.2. DIPスイッチの設定



SW (ピン No.)	目的
SW1(1~4)	プロトコルの設定
SW2(1~2)	ボーレートの設定
SW2(3)	伝送法の設定
SW2(4)	レスポンスモードの設定
SW3(1)	TBD
SW3(2~3)	ターミネーションの設定
SW3(4)	TBD
SW4, SW5	カメラIDの設定

・プロトコルの設定

カメラの通信プロトコルを選択します。

いいえ	プロトコル	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4
1	Samsung	オフ	オフ	オフ	オフ
2	Pelco-D	オフ	オフ	オフ	オン
3	Pelco-P	オフ	オフ	オン	オフ
4	Samsung Elec.	オフ	オフ	オン	オン
5	Panasonic	オフ	オン	オフ	オフ
6	Vicon	オフ	オン	オフ	オン
7	Honeywell	オフ	オン	オン	オフ
8	AD	オフ	オン	オン	オン
9	保存済み	オン	オフ	オフ	オフ
10	保存済み	オン	オフ	オフ	オン
11	保存済み	オン	オフ	オン	オフ
12	保存済み	オン	オフ	オン	オン
13	保存済み	オン	オン	オフ	オフ
14	保存済み	オン	オン	オフ	オン
15	保存済み	オン	オン	オン	オフ
16	保存済み	オン	オン	オン	オン

※ 工場出荷モード：Samsung Techwin (オフ/オフ/オフ/オフ)

・ボーレートの設定

選択した通信プロトコルの伝送速度を選択します。

いいえ	ボーレート (BPS)	SW2-#1	SW2-#2
1	2,400	オン	オン
2	4,800	オン	オフ
3	9,600	オフ	オフ
4	19,200	オフ	オン

※工場出荷モード：9,600BPS

第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

・通信方法の設定

カメラの通信方法を選択します。

	機能	オン	オフ
SW2- #3	伝送モードスイッチ	RS-422(4ワイヤ)	RS-485(2ワイヤ)

※工場出荷モード：RS-485(オフ)

・通信レスポンスの設定

カメラおよびコントローラーの通信レスポンス方法を選択します。レスポンスあり、またはレスポンスなし

	機能	オン	オフ
SW2- #4	SW2- #4	レスポンスモードスイッチ	レスポンスなし

※工場出荷モード：レスポンスなし（オフ）

・ターミネーションの設定

カメラとコントローラーとの間の通信信号の減衰防止のため、カメラおよびコントローラー通信ループから長い距離にあるカメラは必ず適切なターミネーション設定で設定してください。

カメラのインプットポジション	SW3- #2	SW3- #3
最長距離ターミナル	オン	オン
ループ中央	オフ	オフ

※工場出荷モード：ループ中央（オフ/オフ）

*註

- 本製品に第三者製のコントローラーを使用する場合は、弊社のアフタサービスまたはテクノロジー部門にご相談ください。
- ADプロトコル・コントロール法
 1. カメラのOSDインプット：3+AUXオン
 2. カメラのOSDアウトプット：3+AUXオフ
 3. 入力する：アイリスオープン
 4. ESC：アイリスクローズド
- プロトコルの詳細については弊社の公式ウェブサイトご参照ください。

・カメラのIDチャート

ID	SW4-#1	SW4-#2	SW4-#3	SW4-#4	SW5-#1	SW5-#2	SW5-#3	SW5-#4
1	オン/オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
2	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
3	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
4	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
5	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
6	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
7	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
8	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
9	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
10	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
11	オン	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
12	オフ	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
13	オン	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
14	オフ	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
15	オン	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オフ
16	オフ	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
17	オン	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
18	オフ	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
19	オン	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
20	オフ	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
21	オン	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
22	オフ	オン	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
23	オン	オン	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
24	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ
25	オン	オフ	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ
26	オフ	オン	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ
27	オン	オン	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オフ
28	オフ	オフ	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ
29	オン	オフ	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ
30	オフ	オン	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ
31	オン	オン	オン	オン	オン	オフ	オフ	オフ
32	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
33	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
34	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
35	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
36	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
37	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
38	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
39	オン	オン	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オフ
40	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オフ
41	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オフ

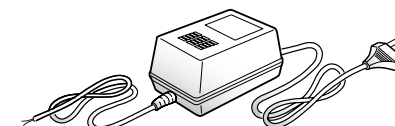
第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

ID	SW4-#1	SW4-#2	SW4-#3	SW4-#4	SW5-#1	SW5-#2	SW5-#3	SW5-#4
214	オフ	オン	オン	オフ	オン	オフ	オン	オン
215	オン	オン	オン	オフ	オン	オフ	オン	オン
216	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン
217	オン	オフ	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン
218	オフ	オン	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン
219	オン	オン	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン
220	オフ	オフ	オン	オン	オン	オフ	オン	オン
221	オン	オフ	オン	オン	オン	オフ	オン	オン
222	オフ	オン	オン	オン	オン	オフ	オン	オン
223	オン	オン	オン	オン	オン	オフ	オン	オン
224	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン
225	オン	オフ	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン
226	オフ	オン	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン
227	オン	オン	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン
228	オフ	オフ	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン
229	オン	オフ	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン
230	オフ	オン	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン
231	オン	オン	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン
232	オフ	オフ	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン
233	オン	オフ	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン
234	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン
235	オン	オン	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン
236	オフ	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン	オン
237	オン	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン	オン
238	オフ	オン	オン	オン	オフ	オン	オン	オン
239	オン	オン	オン	オン	オフ	オン	オン	オン
240	オフ	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン
241	オン	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン
242	オフ	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン
243	オン	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン
244	オフ	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン	オン
245	オン	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン	オン
246	オフ	オン	オン	オフ	オン	オン	オン	オン
247	オン	オン	オン	オフ	オン	オン	オン	オン
248	オフ	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン	オン
249	オン	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン	オン
250	オフ	オン	オフ	オン	オン	オン	オン	オン
251	オン	オン	オフ	オン	オン	オン	オン	オン
252	オフ	オフ	オン	オン	オン	オン	オン	オン
253	オン	オフ	オン	オン	オン	オン	オン	オン
254	オフ	オン	オン	オン	オン	オン	オン	オン
255	オン	オン	オン	オン	オン	オン	オン	オン

3.3. アダプタおよびケーブルを準備する

- 電源アダプタ

SNP-3750/3350では電源装置としてAC24V 2.5A電源アダプタを使用します。



電源アダプタをコンセントに差し込みます。

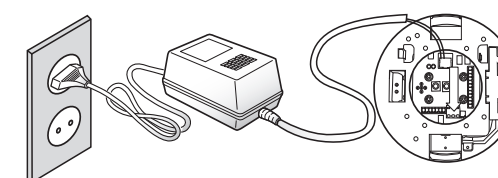


チャート3-1. 銅線の電気抵抗[20°C (68°F)]

銅線ゲージ (AWG)	#24(0.22°)	#22(0.33°)	#20(0.52°)	#18(0.83°)
抵抗 (Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
ドロップ電圧 (V/m)	0.028	0.018	0.011	0.06

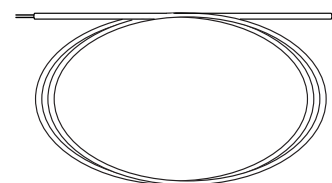
・チャート3-1に示す通り、銅線の長さによって電圧ドロップが生じることがあります。アダプタケーブルが長過ぎると、カメラの性能が低下する恐れがあります。

※ カメラの操作電圧：AC 24V±10%

※ 上のチャートに示す電圧ドロップの測定値は銅線のタイプ、メーカーによって変わることがあります。

- 通信ケーブル

カメラでコントローラーとの間で通信を行うには、RS-485/422通信ラインが必要です。



注意

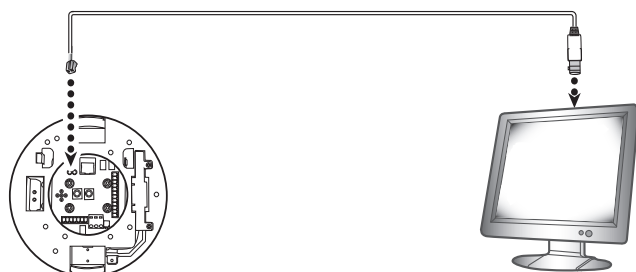
- ・長さ30m以下での接続となるようお奨めします。

* 本カメラには通信ケーブルは
同梱されていません。

第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

3.4. モニターを接続する

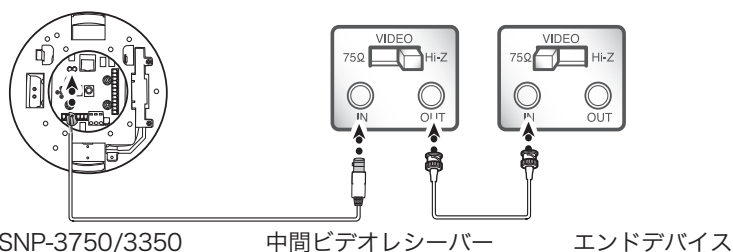
ケーブルをカメラ後部の映像アウトプットターミナルとモニターの映像インプットターミナルに接続します。



37倍/33倍PTZネットワークカメラ
SNP-3750/3350

モニター

- .. 配線はお使いのモニターのタイプや周辺機器により変わります。各デバイスのユーザーマニュアルをご参照ください。
- ・モニターおよびカメラは接続時には電源をオフにしておいてください。
- ・下の写真に示す通り、各デバイスの75Ω/Hi-Zスイッチを中間のビデオレシーバーのHi-Zと、エンドデバイスの75Ωに設定します。設定します。



SNP-3750/3350

中間ビデオレシーバー

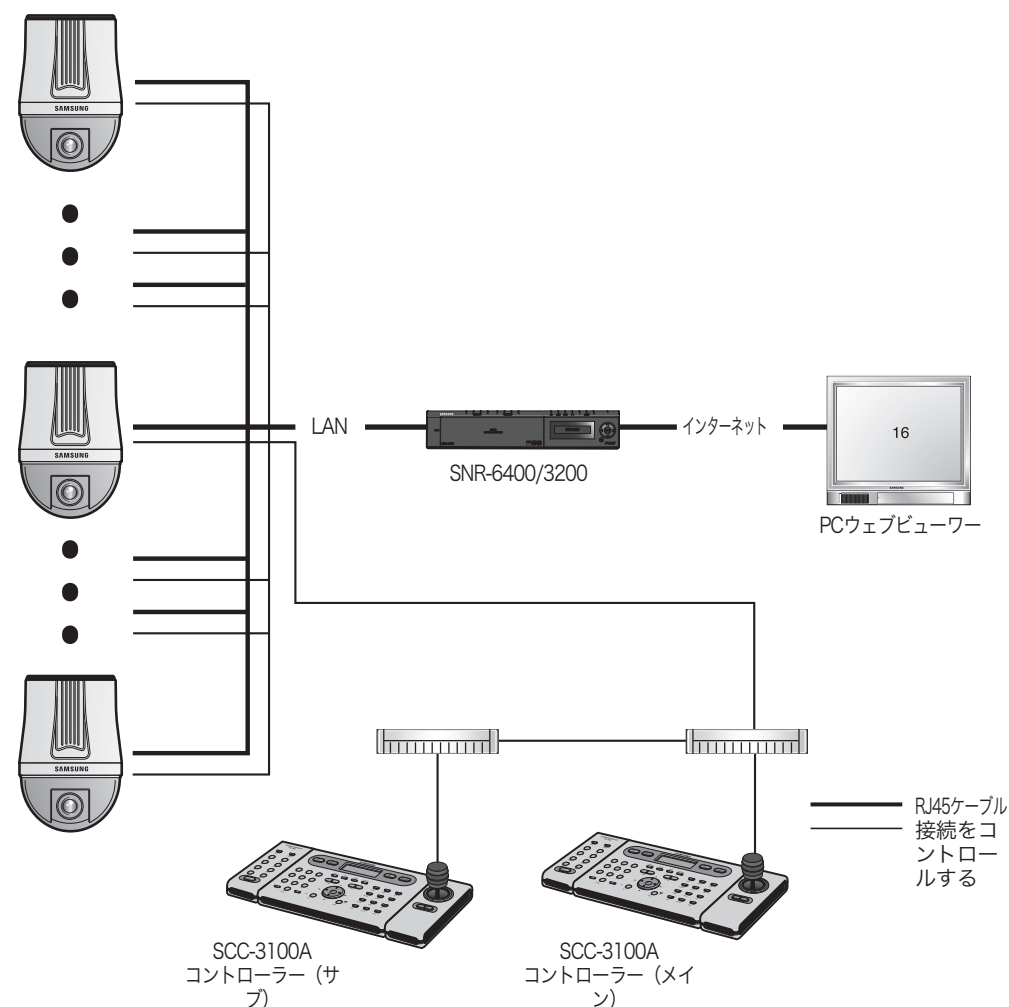
エンドデバイス

注意

- ・本製品はネットワーク上で映像を伝送するネットワークカメラです。映像アウトプットターミナルはインストール時のカメラのイメージングレンジ設定に使用します。
- ・ターミナルをモニターの目的で使用しますと、映像クオリティの劣化などの問題が発生する恐れがあります。

3.5. カメラブラケットの準備およびインストールBracket

ブラケットおよびハウジングのインストール・ガイドラインについては、ブラケットまたはハウジングに同梱されているインストール・マニュアルをご参照ください。



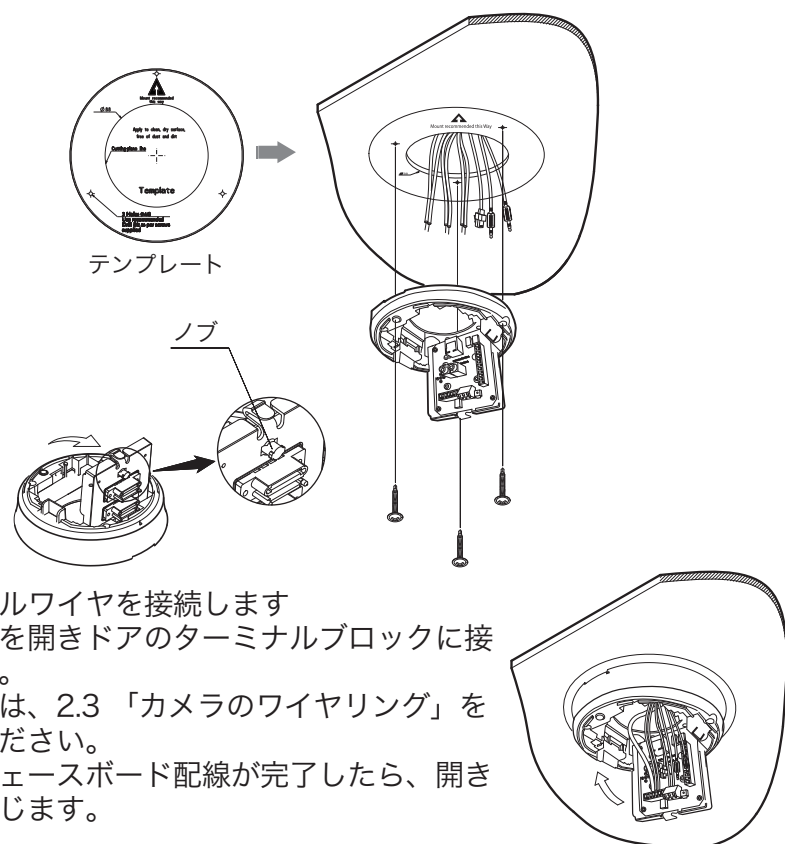
SCC-3100A
コントローラー (サブ)

SCC-3100A
コントローラー (メイン)

第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

3.6. シーリング・インストールの例

- テンプレートの取り付けおよびSTB-370NPCのインストール
同梱のテンプレートをシーリングに張り付け、テンプレート上にマークされた直径88ミリの穴に合わせてシーリングに穴を開けます。カメラのケーブルをシーリングから穴を通して降ろします。次に、写真に示す通り、ベース、即ちSTB-370NPCをシーリングに取り付けます。露出したブラケットの取り付け前に、写真に示す通り、ブラケット底部の開きドアを開きます。開きドアのノブを持って、開きます。



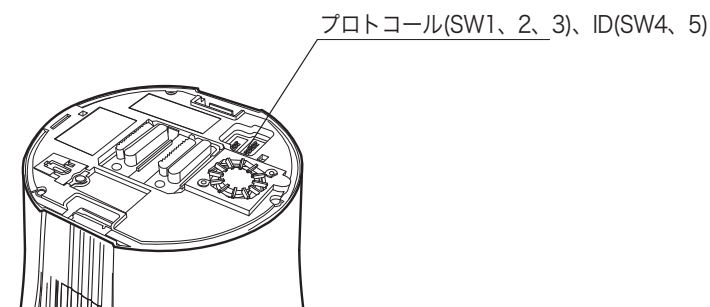
- ターミナルワイヤを接続します
ケーブルを開きドアのターミナルブロックに接続します。接続の際は、2.3 「カメラのワイヤリング」をご参照ください。インタフェースボード配線が完了したら、開きドアを閉じます。



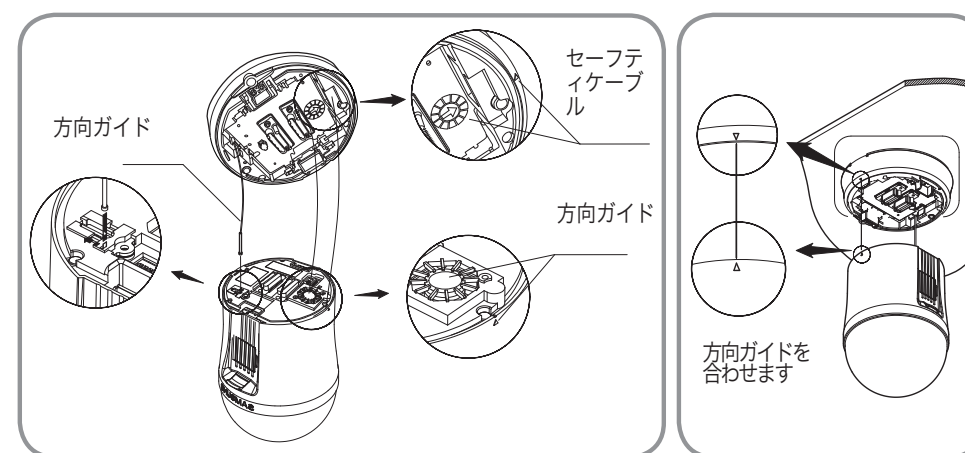
注意

- ・ インストールが完了しないうちは、カメラを電源コンセントに接続しないでください。インストール途中の電源供給により、火災の発生、本製品の損傷を招く恐れがあります。

- カメラのDIPスイッチを構成する
通信およびIDプロトコルのためのDIPスイッチはカメラの底部にあります。詳細については3.2 「DIPスイッチの設定」をご参照ください（25ページ）。



- カメラのセーフティケーブルの接続およびカメラの装着
写真に示す通り、位置合わせガイドマークに沿ってカメラをマウントに装着します。まず、カメラのセーフティケーブルをマウントに引っ掛け、その上でカメラを装着します。セーフティケーブルはベース内側に巻き込まれています。左側の写真に示す通り、ベースからセーフティケーブルを引き出し、マウントに引っかけます。



※写真に示す通り、位置合わせガイドマークを参照しながらカメラをマウントに装着します。



注意

- ・ 作業を進める前に、必ずカメラのセーフティケーブルをマウントにかけてください。これを怠りますと、カメラの落下による重大な傷害を招く恐れがあります。

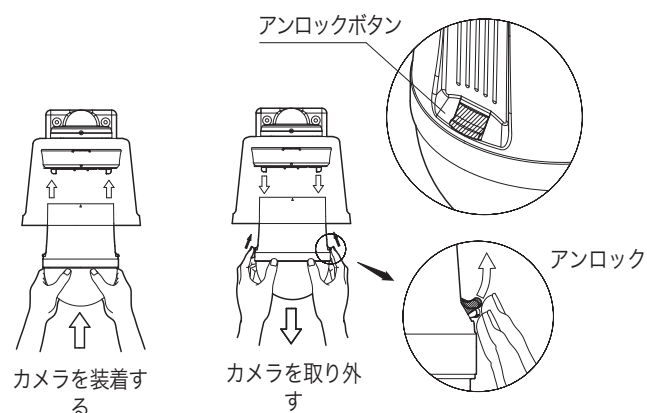
第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

※ カメラの装着、取り外しについては写真をご参照ください。

* カメラを装着する：カメラを持ち上げ、写真に示す通り、マウントに押し込みます。

「カチッ」と音がするまで、カメラを押し込みます。

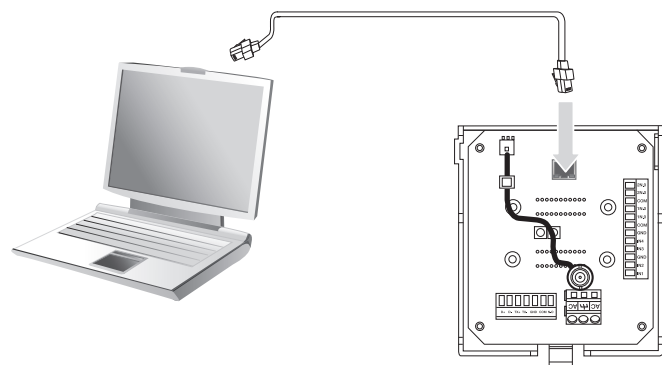
* カメラを取り外す：カメラを取り外すには、カメラのアンロックボタンを押したまま、カメラを下方に引っ張ります。



3.7. ネットワークのコンフィギュレーションとウェブサイト経由の接続

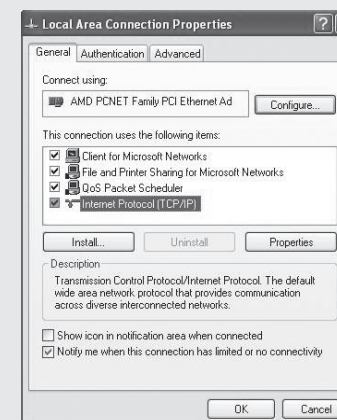
SNP-3750/3350 37倍/33倍PTZネットワークカメラを単独でご使用の場合は、こちらの説明をご参照ください。

1. クロスケーブルを使用してSNP-3750/3350 37倍/33倍PTZネットワークカメラとコンピュータを接続します。

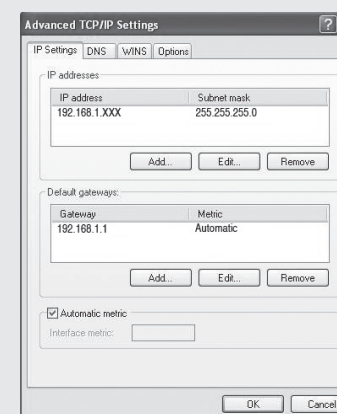


注

ネットワークの設定では、コンピュータの内部IPを登録する必要があります。IPの登録には、マイ・ネットワーク・エンバイロンメン → プロパティ → ローカルエリア接続 → プロパティと進みます。



続いてインターネットプロトコール (TCP/IP) を選択し、下の「プロパティ」ボタンをクリックしたあと、「アドバンスド…」を押して、お使いの製品についてアドバンスドオプションを設定します。



・お使いのコンピュータの内部IPとして、192.168.1.XXXを追加します。(XXX: 0 ~ 255)



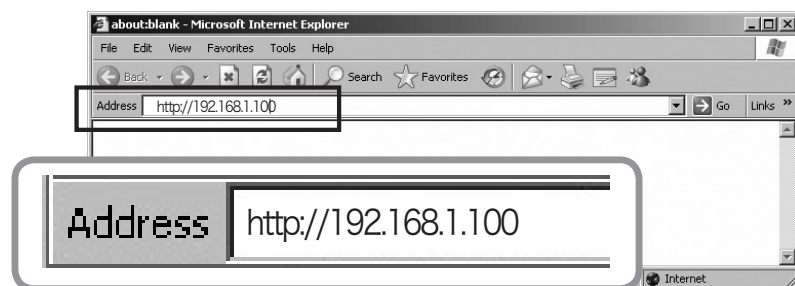
注意

・本カメラのIPアドレスは192.168.1.100で、お使いのコンピュータの内部IPアドレスにはご使用になれません。

第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

2. コンピュータのインターネットブラウザを開き、アドレスバーに[192.168.1.100]を入力し、「入力する」を押します。

SNP-3750/3350 37倍/33倍PTZ ネットワークカメラのウェブビューワのログイン画面に接続されます。

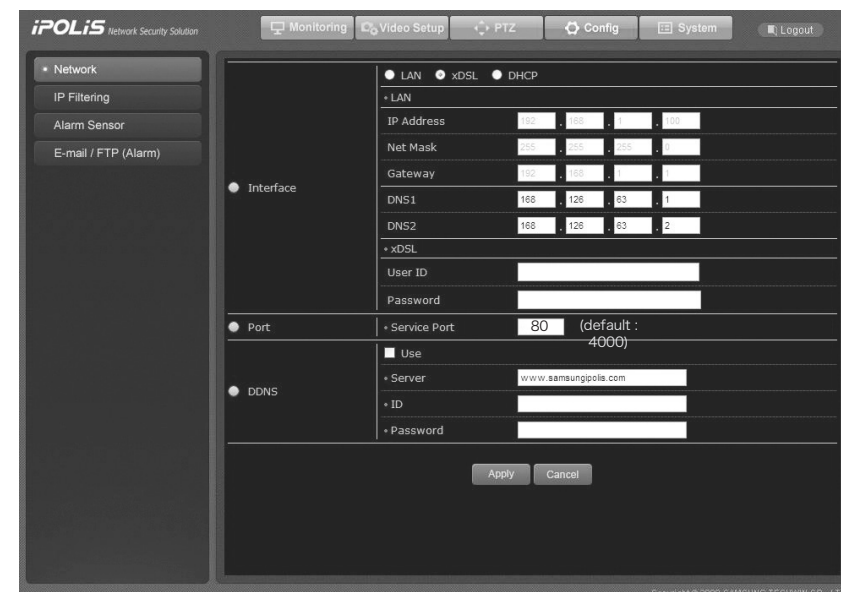


3. 管理者アカウントでログインし、「コンフィギュレーション → ネットワーク」のページに進みます。



デフォルトの管理者ログイン情報はID : admin、およびPW : 11111111.

4. 「コンフィギュレーション→ネットワーク」のページに進んだら、SNP-3750/3350ネットワークカメラのネットワーク設定を構成します。この変更をそのまま適用するには、「適用する (Apply)」を押します。



① LAN /xDSL/DHCP設定

カテゴリ	説明
LAN	カメラのネットワーク情報を入力し、ローカルネットワークに接続するか、またはスタティックIPに割り当てます。
xDSL	xDSLの使用時は、xDSLのIDとパスワードを入力します。
DHCP	カメラにDHCPサーバーから自動的にIPが届いたら、このDHCPオプションを使用します。「DHCP」はDHCPサーバーとともにLANの環境で使用されます。 一般的に、中規模から大規模のネットワークではLANでDHCPを実行し、小規模ネットワークではIPルーターのDHCP機能を利用します。

第3章 カメラのインストールおよびネットワークの設定

② ポートの設定

Port	Service Port	80
------	--------------	----

カテゴリ	説明
ポートの設定	サービスポートを選択します。デフォルト値は80です。



注

デバイスがケーブルまたはxDSLモデムに接続されている場合、そのIPアドレスはISP（インターネットサービスプロバイダー）に接続を試みる都度、変更になります。このため、当該デバイスの新しいIPアドレスを確認することはできません。DDNSはダイナミックIPの製品同様、こうした状況には有益です。お使いの製品を弊社のDDNSサーバー（www.samsungipolis.com）に登録されますと、その製品の新しいIPアドレスを簡単に確認できます。このDDNSのサービスをご利用になるには、まず製品をDDNSサーバーにご登録ください。このページに戻り、「DDNSのオプションを利用する」の下の「有効にする」を選択し、DDNSサーバーに届け出たIDおよびパスワードを入力します。詳細については50ページをご参照ください。「DDNSを使用する」

第4章 ウェブビューワーを使用する

4.1. ウェブビューワーを使用する

4.1.1. ログイン

インターネットブラウザにお使いのカメラのIPアドレスを入力し、「入力する」を押してウェブビューワーのログインページに接続してください。



ユーザーIDとパスワードを入力し、＜ログイン＞をクリックして次のページに移動します。



注

デフォルトの管理者ログイン情報はID：admin、およびPW：11111111.

＜ゲスト＞ボタンは、システム→ユーザー → ゲストの設定でゲストアクセスオプションが確認された場合に限りアクセスに使用できます。



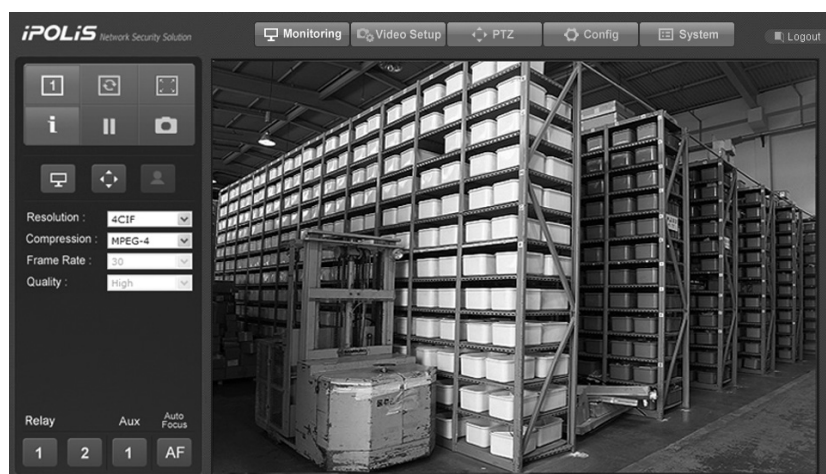
注

最初のログイン時に管理者アカウントのパスワードを変更してください。無許可のユーザーによる管理者ページへの接続防止に役立ちます。

第4章 ウェブビューワーを使用する

4.1.2. モニタリング画面

モニタリング画面はカメラおよび映像の設定に関するメニューエリアと、カメラからのビデオフィードに関する表示エリアで構成されています。



1Ch表示

表示エリアにひとつの映像だけを表示します。ここではSNC-3750/3350はひとつのチャンネルだけをサポートします。



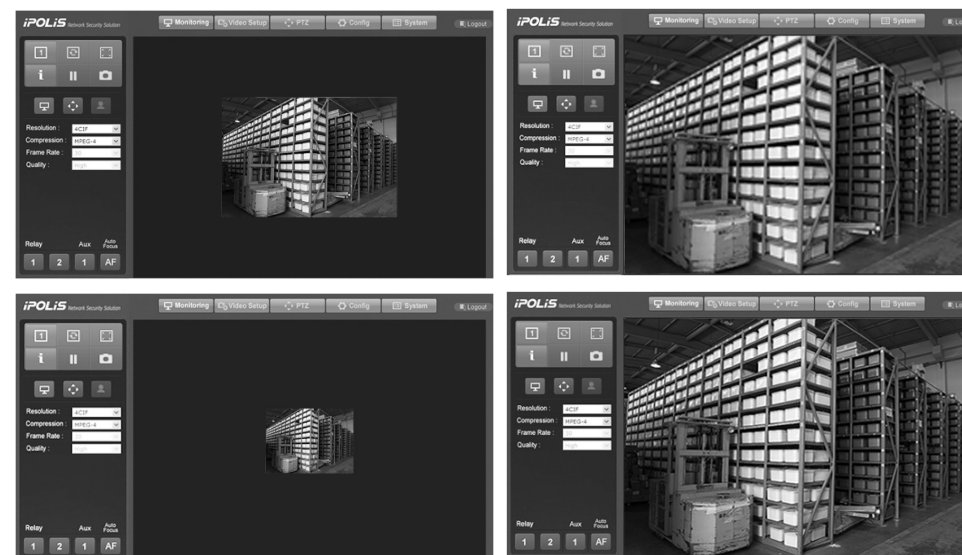
フリップ画像

画面の上下を反転します。



ストレッチ画像:

解像度にCIFおよびQCIFを選択すると、画面を4CIFのサイズに拡大します。



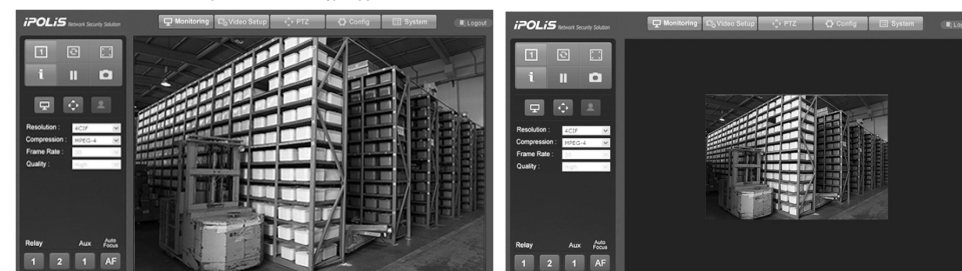
注意

- ・ストレッチ画像のオプションは4CIFの解像度ではご利用になれません。



情報

現在のチャンネルに関する情報を表示します。名称、時間、日付などの情報です。



第4章 ウェブビューワーを使用する



画像を保存する:
チャンネル画面をJPEGファイルとして保存します。



ベーシック
画面の解像度、画像圧縮のタイプを選択します。

- 解像度
解像度選択についての詳しい説明は、「映像設定 → 映像/オーディオ」のページをご参照ください。）
 - 4CIF
 - CIF
 - QCIF
- 圧縮タイプ
 - MPEG4
 - M-JPEG
- フレームレート
 - 1、2、5、10、15、20、25、30 (NTSC方式)
 - 1、2、5、10、15、20、25 (PAL方式)
- 映像クオリティ
 - 非常に高い
 - 高い
 - 標準
 - 低い
 - 非常に低い



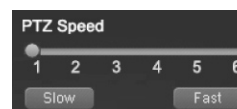
PTZ
カメラのPTZ操作を制御します。

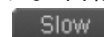


PT カメラの向きを変更します。ボタンをクリックすると、下のような円形のボタンが表示されます。円形ボタンの矢印をクリックすると、カメラがその方向に回転します。



ZF カメラのズームおよびフォーカス機能を調節します。ボタンをクリックすると、下のような円形のボタンが表示されます。  円形ボタンの記号をクリックすると、カメラがズームインまたはズームアウトするか   フォーカスを調節します。



PTZ速度はページの最下部にあるスライダーで調節できます。合計6タイプのPTZ速度がご利用になれます。 をクリックするとPTZ速度を一段階ごとに減速でき、 をクリックすると加速できます。1は最も遅いPTZ速度の設定で、6は最も速い設定です。



ビデオ・アナリティクス
カメラのビデオ・アナリティクス操作を制御します。

第4章 ウェブビューワーを使用する



アルファブレンディング
変更部分が半透明になります。



リセット
現在の画面をバックグラウンドイメージとして選択します。

※ 「ビデオ・アナリティクス」の詳細については
4.2.1.4 「ビデオ・アナリティクス」をご参照ください。



リレイ
接続されたリレイをオンまたはオフにします。



Aux
接続されたAUXをオンまたはオフにします。



オートフォーカス
現在の画面上のカメラのフォーカスを自動的に調節します。



注意

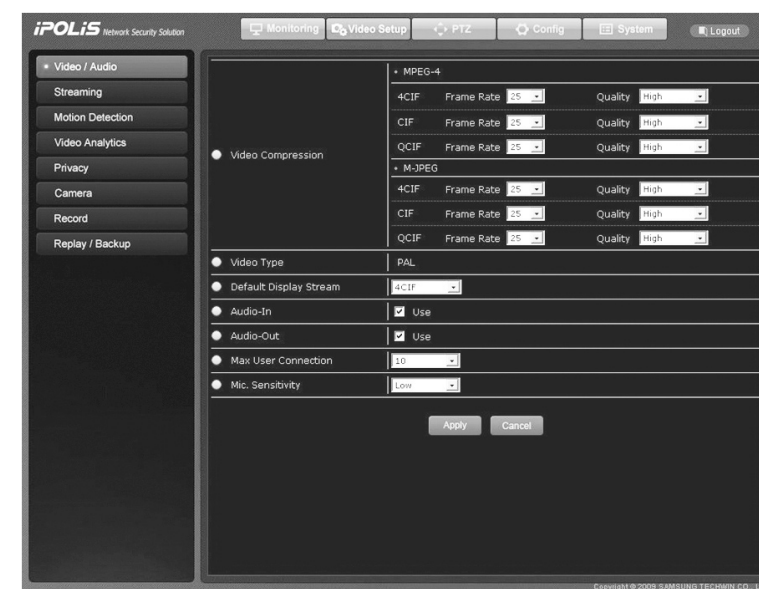
・リレイまたはAUXがカメラに接続されていない場合は、このボタンをクリックして、ボタンを押した時に青色に変わっても、リレイ/AUXはオン、オフしません。

4.2. 管理者のページ

4.2.1. 映像設定

画面上部の **Video Setup** を選択すると、以下のページが表示されます。画面左側のボタンで該当するメニューのページに移動できます。

映像/オーディオ



カテゴリー	説明
映像圧縮	映像のフォーマットに従って解像度を選択します。MPEG-4または M-JPEGです。 フレームレート、各映像フォーマットのクオリティも調節できます。
映像のタイプ	現在の映像のタイプを表示します。NTSCまたはPALです。
デフォルトディスプレイ・ストリーム	モニタリングのページの解像度としてデフォルトを選択できます。
オーディオ - イン	オーディオインプットチャンネルの使用を確認します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

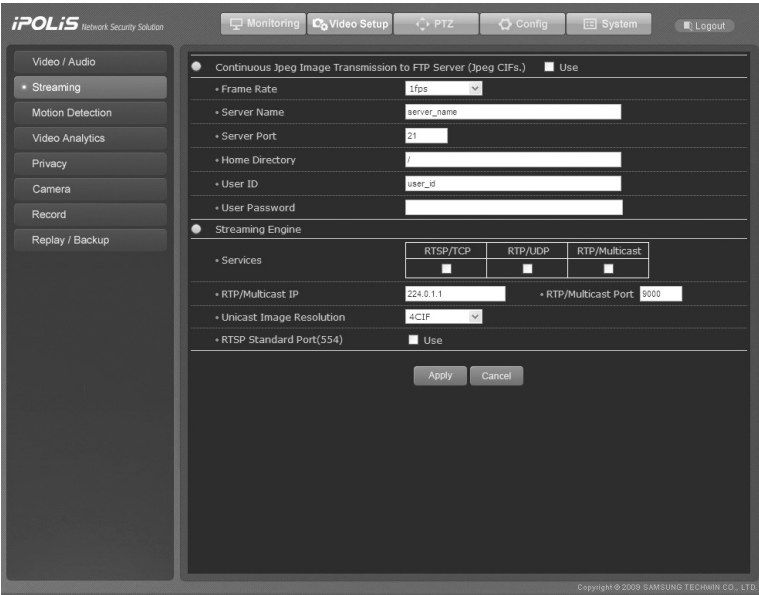
オーディオアウト	オーディオアウトプットチャンネルの使用をチェックします。
最大ユーザー接続数	コンカレントユーザーの制限数を選択します。
マイク感度	オーディオマイクの感度を調節します。 増幅マイクでは低に、その他は高に設定します。（ノンマイクのラインイン信号では低に設定）



注意

- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限って、新しい設定が保存されます。 **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

4.2.1.2 ストリーミング



■連続したJPEG画像の伝送

カテゴリー	説明
使用する	連続したJPEG画像伝送のオプション使用をチェックします。
フレームレート	1秒あたりのフレーム数を選択します。
サーバー名	ご使用のFTPサーバーのドメイン名またはIPアドレスを入力してください。
サーバーポート	ご使用のFTPサーバーのポート番号を入力してください。
ホームディレクトリ	データ保存のため、FTPサーバーにホームディレクトリを入力します。データを直接FTPサーバーのホームディレクトリに保存するには、必ず「/」を入力してください。
ユーザーID	IDを入力してFTPサーバーにログインします。
ユーザーパスワード	上で入力したIDのパスワードを入力します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

■ストリーミングエンジン

RTP/RTSPのストリーミングサービスを構成します。

カテゴリー	説明
サービス	RTSP/TCP RTP/UDPの使用をチェックします。
	RTP/UDP RTP/UDPの使用をチェックします。
	RTP/マルチキャスト RTP/マルチキャストの使用をチェックします。
RTP/マルチキャストIP	RTPマルチキャストのIPアドレスを入力します。
RTP/マルチキャストポート	RTPマルチキャストのポート番号を入力します。
ユニキャスト画像解像度	RTSP/TCPおよびRTSP/UDPストリーミングサービスの解像度を選択します。
RTSP標準ポート (554)	RTSP標準ポート 554の使用をチェックします。

- ・マルチキャストRTPは非常に少量のネットワークバンド幅を使用するため、多数のユーザー向けの映像伝送に有効です。
- ・ただし、マルチキャストRTPは、最新の映像を伝送するものの、データロスのリスクを有するUDPを使用します。
- ・マルチキャストはサーバーのルーターからの認証が必要です。インターネット経由のマルチキャストはご利用になれません。
- ・マルチキャスト用のストリーミング解像度はCIFで固定されます。



注 ユニキャストは、ユーザーがデータ伝送を接続し、要求しない限りは映像データを伝送しませんから、VOD（ビデオ・オン・デマンド）サービスに適しています。



注意

- ・画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。 **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

■ストリーミングエンジンの使用法

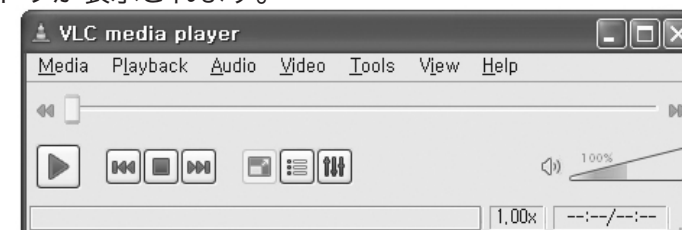
ストリーミングエンジンは以下の説明に従ってご使用ください。
ストリーミングエンジン製品ではVLCメディアプレイヤーをお奨めします。（バージョン：（1.0.1またはそれ以上））

○ ステップ 1) ストリーミングページの設定

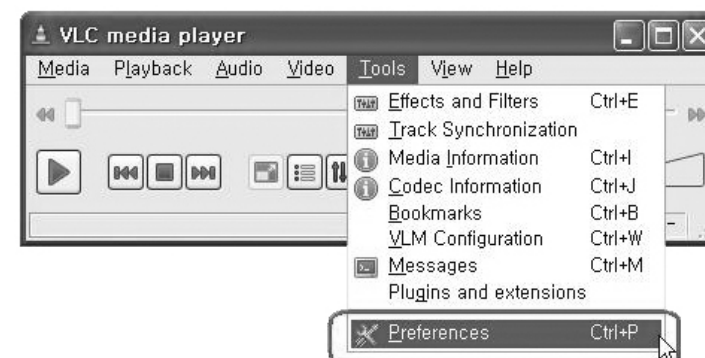
ストリーミングエンジンのお望みの機能を選択し、＜適用する＞を押します。

○ ステップ 2) VLCメディアプレイヤーの実行

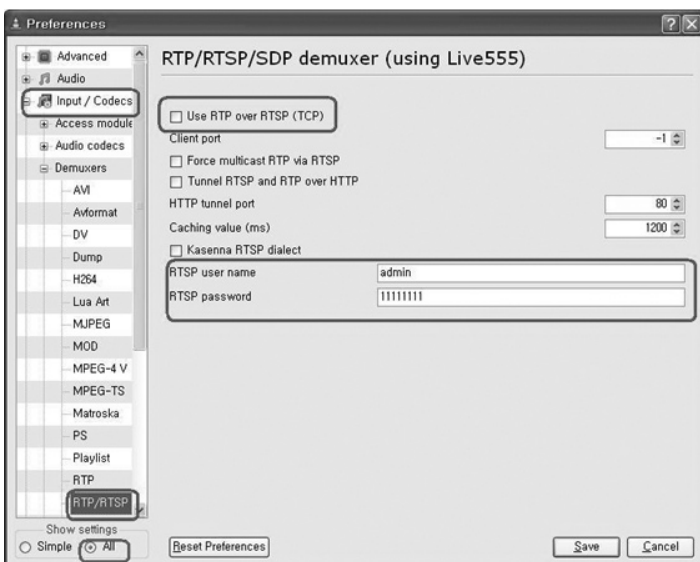
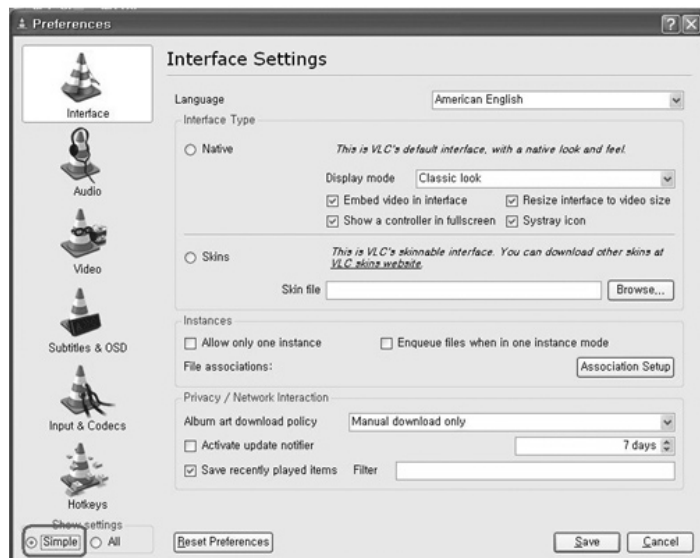
お使いのコンピュータでVLCメディアプレイヤーを開くと、以下のウィンドウが表示されます。



- ・下の写真で強調されているメニューにカメラのIDとパスワードを入力します。

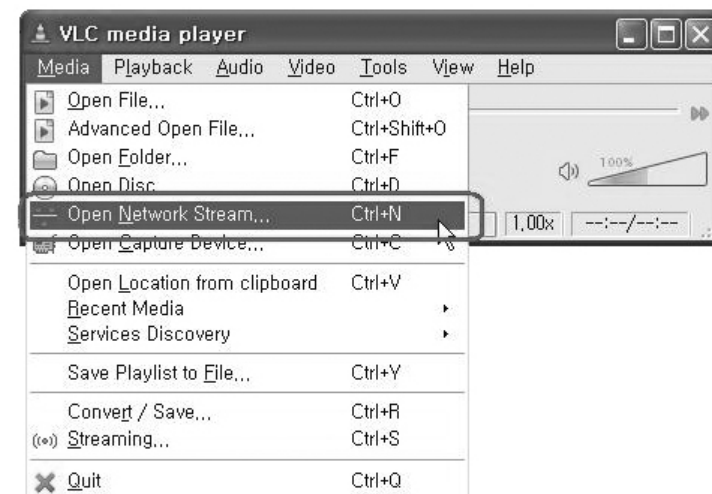


第4章 ウェブビューワーを使用する



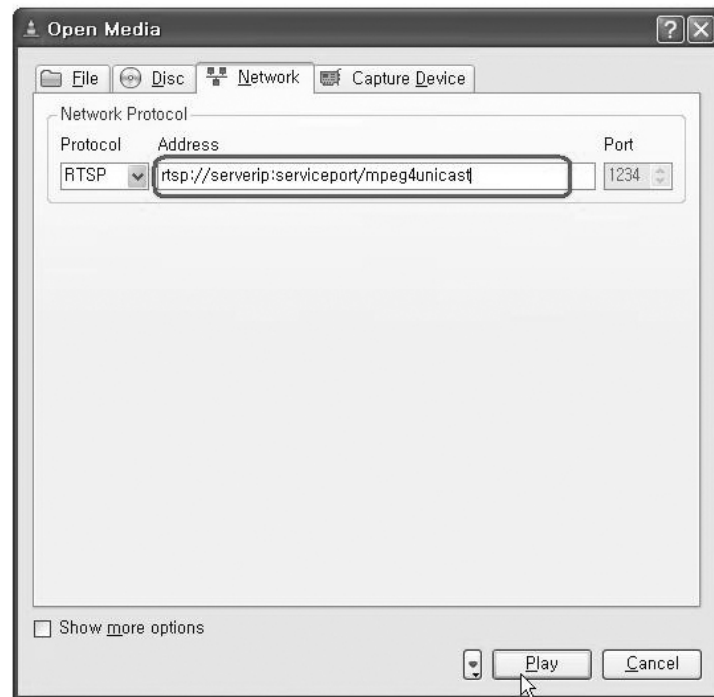
注 「RTSP (TCP) でRTPを使用する」をチェックすると、「ストリーミングエンジン → サービス」メニューのRTSP/TCP接続がアクティブになります。RTP/UDP、RTP/マルチキャストの使用には、ボックスをチェックしないでください。

メニューバーでメディア (M) を選択し、「ネットワークストリームを開く (N)」を選択します。



第4章 ウェブビューワーを使用する

- 映像のタイプに合わせて、下のチャートの例に沿ってアドレスを入力し、「プレイ (P)」をクリックします。(デフォルトRTSPポートナンバーの554を使用する場合、ポートナンバーの入力を省略することができます。)



以下にネットワークストリーミングのアドレス例を示します。

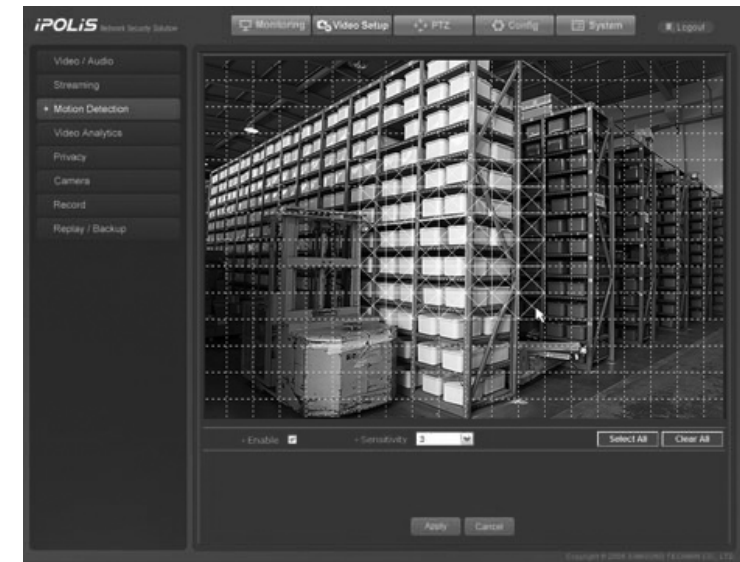
アドレス	ストリーミングエンジンの設定
rtsp://<IP>:<SERVICE PORT>/mpeg4unicast	RTSP/TCPおよびRTP/UDP用
rtsp://<IP>:<SERVICE PORT>/mpeg4multicast	RTP/マルチキャスト用



注 <IP> :現在のカメラIP
<サービスポート>:コンフィギュレーション設 → ネットワークのメニューで選択したサービスポートのナンバー

4.2.1.3 動作検知

カメラの動作検知の操作を構成します。



注 : 選択エリア : その他のエリア

カテゴリー	説明
有効にする	動作検知の有効化をチェックします。
感度	映像表示の設定に従い、動作検知の感度レベルを選択します。5つのレベルが利用できます。5は最も感度が高くなります。



注意

- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。この **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

4.2.1.4. ビデオ・アナリティクス



カテゴリー	説明
有効にする	ビデオ・アナリティクスの有効化をチェックします。
感度	映像表示の設定に従い、動作検知の感度レベルを選択します。5つのレベルが利用できます。5は最も感度が高くなります。
遷移時間	検知のための変更画面の持続時間を表示します。
リセットタイム	現在の画面を選択した時点にリセットします。

4.2.1.5. プライバシー

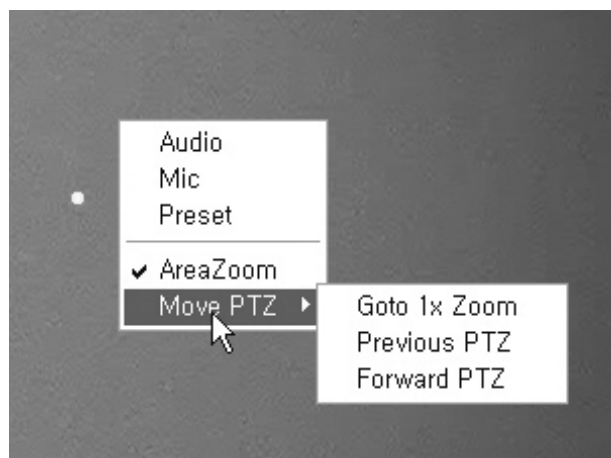
プライバシー保護のため、非表示にしたいエリアを特定できます。映像の中でエリアを選択すると、そのエリアは灰色でマスクされます。



カテゴリー	説明
プライバシーゾーン	プライバシーゾーンの数値を示します。
有効にする	オンまたはオフを選択して、画面上の選択したプライバシーゾーンを適用します。
始める	エリアの選択を始めます。
終わる	エリアの選択を終わります。
プライバシーを設定する	選択をプライバシーゾーンとして定義します。
プライバシー制限	カメラのパンおよびティルト操作を制限するエリアを選択します。パンリミットでパン操作を、またティルトリミットでティルト操作を制限します。
有効にする	オンまたはオフを選択してプライバシー制限を使用します。
始める	プライバシー制限エリアの選択を始めます。
終わる	プライバシー制限エリアの選択を終わります。
制限を設定する	選択をプライバシー制限エリアとして定義します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

画面上で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。それぞれのメニューの説明は以下の通りです。



カテゴリー		説明
オーディオ		オーディオをオンにします。
マイク		マイクを使用します。
プリセット		選択したエリアをプリセットとして設定します。
エリアズーム		選択したエリアにズームインします。
PTZを移動する	1倍ズームへ進む	現在のズームパワーを1倍に変更します。
	前のPTZ	前のエリアおよび設定に移動します。
	次のPTZ	次のエリアおよび設定に移動します。



注意

- ・プライバシーエリアの選択では、パンおよびティルトの範囲を30度以内に設定します。

4.2.1.6. カメラ

■ フォーカス/ズーム

① フォーカスモード

- オート：連続オートフォーカスを実現します。
- マニュアル：カメラモードをマニュアルフォーカスに変更します。
- ワンショットAF：パン/ティルト/ズームの操作直後に一度だけオートフォーカスを実現します。

② ズームトラッキング

- ・モード
 - オート：オートフォーカスモードでズーム操作を実現します。
 - トラッキング：マニュアルフォーカスモードでズーム操作を実現します。
 - オフ：ズームの際にフォーカスモードを無効にします。（フルマニュアルモード）
- ・速度
 - 遅い/標準/速い：ズームの操作速度を調節します。
- ・デジタルズーム
 - 最大デジタルズームを有効にします。最大12倍のズームの選択により、444倍（SNP-3750）396倍（SNP-3350）の最大合成ズームが実現できます。

■ ホワイトバランス

① モード

- ホワイトバランスの設定で、異なる明るさの状況での画面の色合いのバランスを調節します。
- ATW：画面の色合いを自動的に調節します。
- マニュアル：レッドゲイン、ブルーゲインのカスタマイズが有効になります。
- AWC：画面の色合いを調節して現在の明るさに対して最適化するとともに、状況をモニターします。この設定では明るさの状況が変化した場合、再調節が必要となることがあります。
- 屋内：屋内の環境に合わせて画面の色合いを自動的に最適化します。
- 屋外：屋外の環境に合わせて画面の色合いを自動的に最適化します。

■ 露出

露出の設定はカメラの露出計の制御用です。

- ① ブライツネス：画面のブライツネスを調節します。（50以上：）明るくなる、50以下：暗くなる）
- ② アイリス
 - オート：露出計を自動的に調節します。
 - マニュアル：マニュアルによる露出計の調節を有効にします。
- ③ シャッター：カメラの電子シャッターを制御します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

- ESC：画面のブライトネスに合わせてシャッター速度を自動的に調節します。この機能はアイリスがマニュアルモードにあるときに限りアクティブになります。
- A.FLK：画像にフリッカリング（ちらつき）が生じるときにこの設定を選択します。フリッカリングは人工照明の周波数がカメラのフレームレートと干渉する際に発生します。

- マニュアル：マニュアルによるシャッター速度の調節を有効にします。

④ 感度アップ：カメラの電子シャッターを制御します。

- オート：自動的に明るさのレベルを検知し、夜間または暗い照明下でも鮮明な画像を維持します。

■ バックライト

この機能は弊社製の画期的なSV-IV DSPチップセットにより実現します。他のカメラとは異なり、本SNP-3750/3350ではオブジェクトが極度の逆光の状況にあっても、オブジェクトと背景のいずれをも鮮明に捉えることができます。

① バックライトモード：

- オフ：バックライトモードを無効にします。
- WDR :WDR（ワイドダイナミックレンジ）モードを使用します。
 - ・ WDR設定：3段階のWDR感度レベルがご利用になれます：低い、標準、高い感度のレベルが高くなるほど、明るいエリアと暗いエリアとのコントラストが弱くなります。
 - ・ WDRレベル:WDRモードの画面の全体的なブライトネスを調節します。

注意

- ・ WDRはシャッターがマニュアルモードにある場合は無効になります。
- ・ WDRの操作時、明るさの状況によってはノイズ、変色、斑点、雪降り状態が発生することがあります。その場合は、WDRの使用を中止してください。
- ・ WDR選択時は、AGC（オートマチック・ゲインコントロール）マニュアルは無効となります。

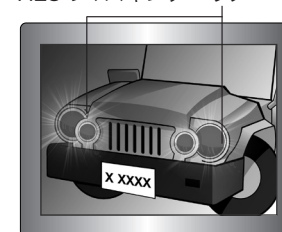
- ユーザー：バックライト機能を利用する対象エリアを選択します。
 - ・ ウィンドウ・オン：エリア選択ウィンドウの使用を選択します。
 - ・ 方向：すべて（オール）-エリア選択ウィンドウをお望みの方向に移動します。ディテール-エリア選択ウィンドウの形状を調節します。

- HLC :ハイライト圧縮モードをアクティブにします。

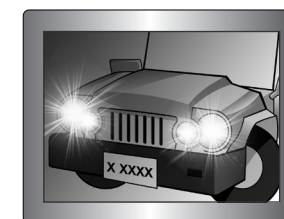
HLCの設定では、集合住宅の駐車場出入り口やガソリンスタンドなどの限られた環境における最も明るいハイライト部分を選択的に除去しますので、自動車のナンバープレートなどの小さなオブジェクトの検知

に有用です。HLCは日中は無効になります。夜間に自動車の走行をモニターする際、画面上、ヘッドライトが明る過ぎる場合は、カメラは自動的にヘッドライトを除去し、ナンバープレートの色合いを適宜調節します。

HLCのマスキングエリア



<HLC オン>



<HLC オフ>

- ・ HLCの感度レベルを調節します。
- ・ 色合い：最も明るくハイライトされるエリアのマスクカラーを調節します。

注意

- ・ HLCがオンの場合でも、自動車のナンバープレートはカメラの置かれたロケーション、アングル、明るさの状況などによっては検知できないことがあります。

■ AGC（オートゲインコントロール）

カメラが低照度の状況下でオブジェクトを捉えた場合、AGC（オートゲインコントロール）によって、カメラのゲインコントロール、画面のブライトネスが調節されます。

■ SSNR（Samsungスーパーノイズリダクション）

低照度の画像のバックグラウンドノイズを低減します。

- オフ：ノイズリダクション機能を無効にします。
- 低：低減するノイズは小規模なものにとどまりますが、残像はほとんど生じません。
- ミディアム：最も一般的に使用できるモードです。かすかな残像が生じるものの、適切な規模のノイズを低減します。
- 高：ノイズを大幅に低減しますが、はっきりと残像が生じます。

注意

- ・ SSSNRはAGCモードがオフになると、無効になります。

第4章 ウェブビューワーを使用する

■ デイナイトモード（デイ/ナイト）

この機能により、カメラのモードをカラーとB/W（黒/白）との間で変更します。

① モード：

- オート：ほとんどの時間はカラーモードで動作しますが、夜間の低照度時にはB/Wに切り替わります。
- カラー：映像が常にカラーで表示されます。
- B&W：映像が常に白黒で表示されます。

② デュレーション：カメラの明るさの感度は下のチャートに示す通りに調節できます。カメラの間接照明の切り替え動作は環境によって異なることがあります。

	カラー → B&W	B&W → カラー
早い	2.5ルクス	4ルクス
遅い	0.8ルクス	6ルクス

③ 保留時間デイトナイト切り替え遅延時間を選択できます。

注意

- ・ オートモードはAGCがオフになると、無効になります。この機能はカラーまたはB/Wモード選択時に限って利用できます。
- ・ 日光またはハロゲン照明のもとでB/Wモードを使用すると、フォーカス能力が低下することがあります。

■ 画像Adj（デイ/ナイト）

- ① シャープネス:画像の輪郭をはっきりさせます。
- ② カラー：画像の色濃度を調節します。

■ その他

- ① スタビライザー：スタビライザーは風その他の原因によるカメラの振動を補正します。

注意

- ・ この機能ではデジタルズームが使用されます。その結果、映像クオリティが低下します。
- ・ スタビライザーは低照度ではアクティブにはなりません。
- ・ カメラが空や白壁などの単調なパターンのエリアを捉えているときは、スタビライザーはアクティブにはなりません。

② ドームカバー

この設定で、ドームカバーのタイプに合わせてカメラのフォーカス対象オブジェクトのポジションを最適化します。

- インナー：ハウジング（筐体）のないカメラ使用時に選択します。（工場出荷モード）
- アウター：ハウジング（筐体）のあるカメラ使用時に選択します。
- なし：ドームカバーのないカメラ使用時に選択します。

■ P/T設定

① プロパティP/T

カメラに対し、現在のズームのポジションに合わせてパンおよびティルトの速度を自動的に変更するように命令します。ジョイスティックを時計回り（望遠）に回すと、パン/ティルト速度が遅くなり、時計とは逆周り（広角）に回すと、速くなるなど、きめ細かい調節が可能になります。この機能を「オフ」にすると、ズームのポジションとは関係なく光学1倍ズーム速度が実行されます。

② デジタルフリップ

デジタルフリップはカメラの直下を通過する移動オブジェクトまたは人影のモニタに有用です。

オブジェクトまたは人影がカメラの直下を通過すると、カメラはティルトの角度を自動的に調節し、パンすることなくティルトの反対側まで100度にわたりそのオブジェクトまたは人影を追尾します。100度またはそれ以上になると、画面が転移し、デジタル調節が行われます。

③ イメージホールド

カメラがグループまたは巡回サーチモードで作動している場合は、この機能によって、カメラが次のプリセット・ロケーションに到達するまでの間、モニタリング画面は以前のプリセットの状態で一時的に静止します。この機能は、画面監視員にとって絶えず監視を続けるうえでも、ネットワーク内の多数のロケーションをモニターするうえでも有用です。

④ パワー・オン・レジューム

この機能は電源の異常、その他停電などにより、電力が遮断、再接続される場合に 有用となります。

⑤ ターボの有効化

この機能により、PTZボタンを押している時間に比例してPTZの動作速度を加速できます。

たとえば、PTZボタンのひと叩きでは遅い速度での動作がアクティブになり、ボタンを長く押せば押すほど、その速度は速まります。

第4章 ウェブビューワーを使用する

■ OSD設定

- ① カメラID現在のカメラのIDを画面上に表示するか、あるいは非表示にします。
- ② シーケンスステータス：進行中のシーケンス行動のステータスを表示するか、あるいは非表示にします。
- ③ PTZポジション：進行中のパン、ティルトおよびズームのステータスを表示するか、あるいは非表示にします。

■ 初期化する

① カメラの初期設定：カメラのズームモジュールを差し替える際に、この機能を使用します。すなわち、新しいモジュールへの、以前のモジュールの設定をアップロードします。モジュール差し替え時にはカメラは必ずオフの状態にし、そのうえでこの機能を使用します。

② オートリフレッシュ：カメラの電子回路、構成部品を定期的に最適化します。この機能はカメラの現在の設定維持、修復に有用です。カメラが長時間にわたり強い光源に直接曝された後や、カメラが長期間にわたり回転を繰り返してひとつのエリアの映像をキャプチャーした後にその設定が変更された場合に、この機能を使用します。

- オフ、1～7日：1～7日では選択した間隔でオートリフレッシュを実行しますが、オフによってこれを無効にします。

※ オートリフレッシュは終了するまでに約10秒かかります。オートリフレッシュがシーケンス行動の途中でアクティブになると、カメラはそのシーケンス行動を一時中止してオートリフレッシュを実行し、リフレッシュが終了した時点でシーケンス行動を再開します。

■ ステータス

ドームカメラの設定およびバージョンを表示します。

- カメラのモデル：カメラのモデル名を示します。
- プロトコル：カメラに使用されているプロトコルのタイプを示します。
- デュプレックス：片方向および双方向通信をサポートします。
- ボーレート：選択したボーレートを表示します。
- データビット：選択したデータビットを表示します。
- ストップビット：選択したストップビットを表示します。

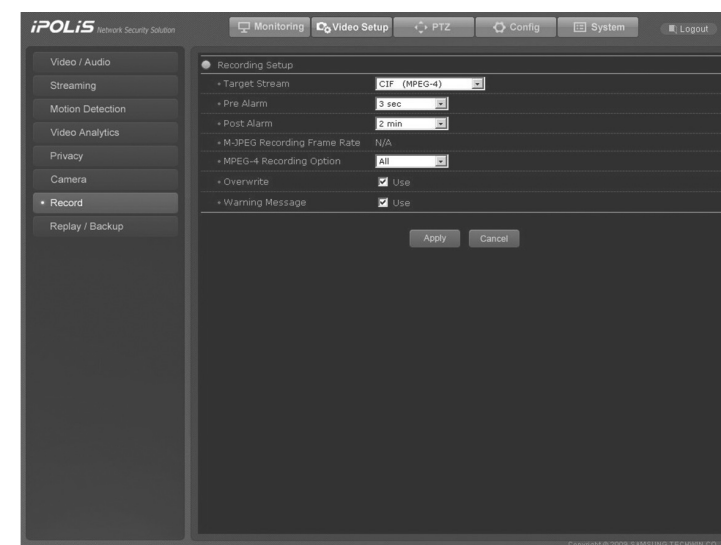


注意

- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。この **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

4.2.1.7. 録画

このメニューを使って画像データをSDメモリーカードに保存します。



■ 録画設定

カテゴリー	説明
ターゲットストリーム	保存するストリームを選択します。
プレアラーム	イベント発生に先立ってイベントの保存を開始する時間を選択します。
ポストアラーム	イベント発生後のイベントの保存を終える時間を選択します。
M-JPEG録画のフレームレート	すべてを選択すると、すべてのフレームが保存されますが、1fpsを選択すると毎秒1フレームの保存に限定されます。
MPEG-4録画オプション	すべてを選択すると、すべてのフレームが保存されますが、1fpsを選択すると毎秒1フレームの保存に限定されます。
上書きする	挿入された記憶装置の空きスペースがなくなると、最も古いファイルを削除し、新しいファイルを保存します。
警告メッセージ	挿入されたSDメモリーカードが機能しないか空きスペースがなくなった場合、一上書きのオプションが使用できないため、このオプションを選択すると、画面には警告メッセージが表示されます。

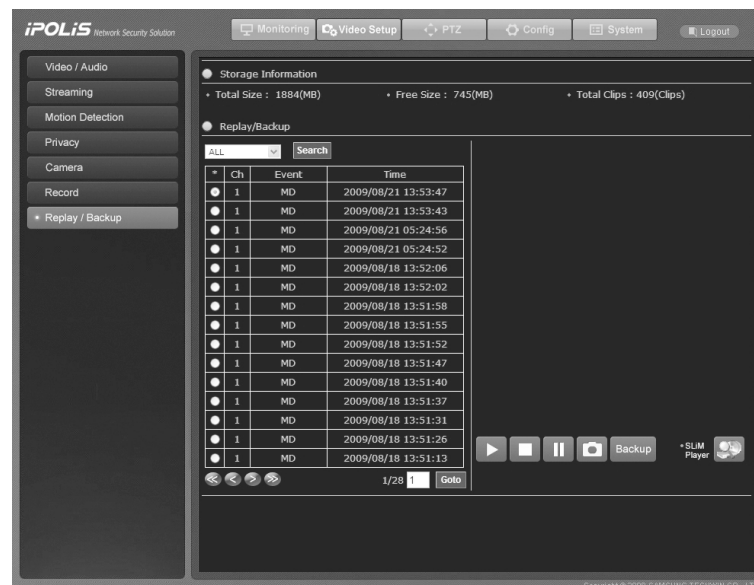
第4章 ウェブビューワーを使用する

注意

- ・上書き機能がチェックされておらず、SDメモリーカードが容量いっぱいの場合、カメラはデータの録画を停止します。
- ・本カメラはSDカードとのみ互換性を有します。MMCはご使用になれません。SDカードは逆方向で挿入しないでください。スロットを損傷する恐れがあります。
- ・1~2GBのSDカードと4GB SDHCカードだけをサポートします。
- ・FAT32のフォーマットをお奨めします。
- ・SDカードを取り外す前にカメラの電源をオフにしてください。そうしないと、データが損傷する恐れがあります。
- ・4CIFの解像度をご使用の場合、本カメラではMPEG-4およびM-JPEGでは1fpsだけの保存となります。

4.2.1.8. リプレイ/バックアップ

このメニューを構成し、動作検知およびセンサーのイベントをその発生時に録画します。このメニューを使用して録画済のイベントを見ることができます。



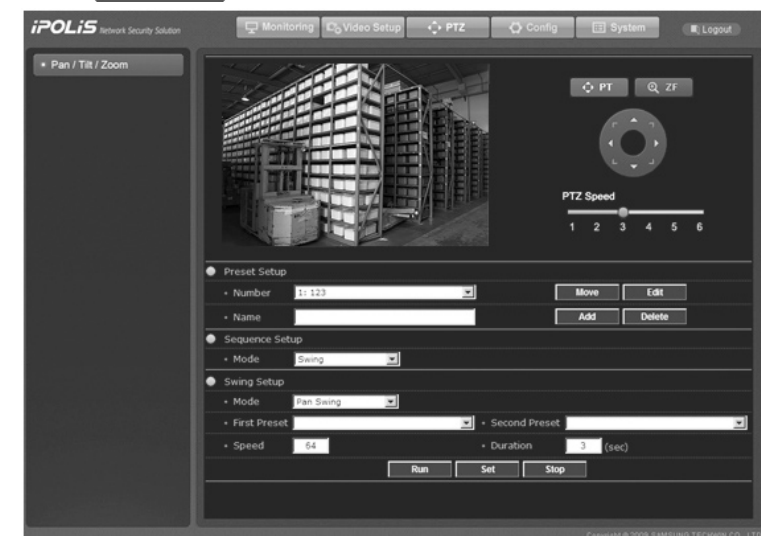
注意

- ・バックアップの操作では、一度にひとつのファイルしかバックアップできません。

カテゴリー		Description
保存情報	保存サイズ	トータル：SDメモリーカードの総容量を示します。 空き：SDメモリーカードの空き容量を示します。
	総クリップ数	イベントタイプ：イベントタイプあたりの利用可能なファイル数を表示します。MD（動作検知）、SD（センサー検知）およびVA（ビデオ・アナリティクス）
リプレイ/バックアップ	イベントタイプ	MDまたはセンサーを選択している場合、検索すると、選択されたイベントファイルのタイプだけが表示されます。
	検索する	選択されたイベントタイプのファイルをリストアップします。
>>, >		古いファイルのリストのあるページに移動します。 >: 次のページに移動します。 >>: 最後のページに移動します。
<<, <		新しいファイルのリストのあるページに移動します。 <: 次のページに移動します。 <<: 最後のページに移動します。
進む		直接進みたいページ数を入力します。
▶		保存された映像をプレイします。
■		映像を停止します。
⏸		映像を一時停止します。
📷		JPEGファイルとして映像を保存します。
Backup		映像をお使いのコンピュータに保存します。
🎮		スリムプレイヤー（SLIM Player）をインストールします。

4.2.2 PTZのページ

画面上部の **PTZ** を選択すると、次のページが表示されます。



第4章 ウェブビューワーを使用する

■ プリセットの設定

パン/ティルトまたはズーム/フォーカスの操作に関するご希望のロケーションの保存、ロケーションに関するカメラの詳細な設定の保存には、以下のオプションを構成してください。

カテゴリー	説明
番号	番号を選択してプリセットを確認します。（プリセット番号は1～255で利用できます。）
ネーム	プリセットにネームを付けます。
移動する	番号を選択し、選択したプリセットに移動します。
編集する	プリセットについて構成する詳細なカメラの設定を有効にします。
追加する	プリセットを保存、パン/ティルトまたはズーム/フォーカスの操作に関するご希望のロケーションへ移動、プリセット番号とネームを入力、「追加する」ボタンを押してそのロケーションをプリセットとして保存します。
削除する	既存のプリセットの削除；プリセット番号を選択し、「削除する」ボタンを押します。



注意

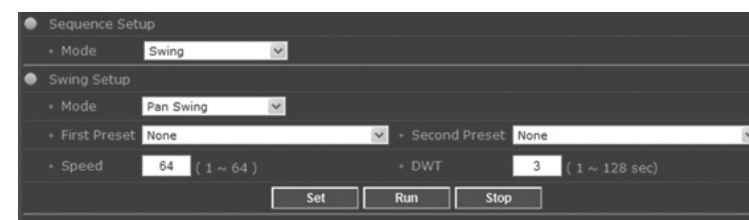
- 画面右部の **Add** ボタンをクリックした場合に限って、新しい設定が保存されます。プリセットについてカメラの詳細な設定を構成するには、プリセット番号を選択し、カメラをプリセットに移動したあと **Edit** ボタンを押します。

■ シーケンスの設定

各カメラモードについて詳細なシーケンス設定を構成できます。ご利用になれるカメラモードはスイング、グループ、巡回、トレース、オートランで、その説明は下のチャートに示します。

カテゴリー	説明
スイング	カメラに対して選択した2つのプリセット間の移動、そのルートモニターを命令します。
グループ	複数のプリセット・ロケーションのグループを連続的にリコールします。ひとつのグループには最大255のプリセットが収容できます。
巡回	プリセットのグループを連続的に順を追ってリコールします。この機能では最大6グループをリストアップできます。
トレースおよびオートラン	トレースでは、カスタムカメラの動作パターンを保存し、再アクティブ化します。動作パターン最大4件が記憶されます。オートランは、暫くの間コントローラ経由でコマンドが入力されていない場合、カメラに対しプリセットシーケンスのアクションを自動的に履行するよう命令します。

4.2.2.1. スイング



■ スイングの設定

カテゴリー		説明
シーケンス 設定	モード	3つのモードが利用できます。パンスイング、ティルトスイング、P&Tスイング
	パンスイ ング	スイングのモニタリングについてパン操作だけをアクティブにします。
	ティルト スイング	スイングのモニタリングについてティルト操作だけをアクティブにします。
	P&Tスイ ング	スイングのモニタリングについてパンおよびティルト操作の両方をアクティブにします。
最初のプリセット		2つのプリセットからなるルートについて、最初のプリセットを選択します。
2番目のプリセット		2つのプリセットからなるルートについて、2番目のプリセットを選択します。
速度		最初および2番目のプリセットの間でのカメラの動作速度を選択します。（1～64のレベルで利用できます。）
DWT（保留時間）		PTZカメラをモニターのためのプリセット・ロケーションにキープしておく秒数を選択します。



注意

- 画面下部の **Set** ボタンをクリックした場合に限って、新しい設定が保存されます。 **Run** ボタンで選択した設定のカメラを操作します。

第4章 ウェブビューワを使用する

4.2.2.2. グループ

■ グループの設定

カテゴリー	説明
グループ番号	最大6グループに関する情報を保存できます。
プリセット番号	プリセット番号を選択し、そのプリセットを選択済みのグループに追加します。
速度	カメラがプリセットの間を移動する速度を選択します。（1～64のレベルで利用できます。）
DWT（保留時間）	PTZカメラをモニターのためのプリセット・ロケーションにキープしておく秒数を選択します。



注意

- ・プリセットは、画面下部の **Add** ボタンをクリックした場合に、プリセット番号で追加されます。**Clear** ボタンで選択済みのグループにあるすべてのプリセットを削除します。新しい設定を適用するには、必ず **Set** ボタンを押してください。

4.2.2.3. 巡回



注意

- ・プリセットは、画面下部の **Add** ボタンをクリックした場合に、プリセット番号で追加されます。**Clear** ボタンで選択済みの巡回番号にあるすべてのグループ番号を削除します。新しい設定を適用するには、必ず **Set** ボタンを押してください。

■ 巡回の設定

カテゴリー	説明
グループ番号	最大6個のグループ番号が保存できます。
DWT（保留時間）	PTZカメラが次のグループに移動するのに先立ち、グループの最後のプリセットにキープしておく秒数を選択します。

第4章 ウェブビューワを使用する

4.2.2.4. トレースおよびオートラン

■ PTZのトレースの設定

カテゴリー	説明
トレース番号	最大4件のトレースが保存できます。
リプレイ	トレース機能で保存されたルートをリプレイします。
記憶する	[記憶する]ボタンを押すと、パン/ティルトまたはズーム/フォーカスの操作のルートの保存が自動的に始まります。
停止する	リプレイモードの間に、[停止する]ボタンを押すと、トレース操作が停止します。 [記憶する]モードの間に、[停止する]ボタンを押すと、ルートの記憶が終了します。

■ オートランの設定

カテゴリー	説明
モード	8つのモードが利用できます。オフ、ホーム、プリセット、スイング、グループ、巡回、トレース、A.パンです。
時間	オートランをアクティブにする時間を選択します。（1～60秒および1～60分が利用できます。）
番号	ホームおよびプリセットのモードでは、プリセット番号の設定に番号を使用します。 スイングモードでは、パン、スイング、P&Tのモード設定に番号を使用します。 グループおよびトレースのモードでは、グループおよびトレース番号の設定に番号を使用します。 A.パンのモードでは、パンの速度調節に番号を使用します。
ティルトアングル	A.パンのモードでのみ利用可能；パン操作に対しティルトアングルを設定できるようにします。
速度	A.パンのモードでのみ利用可能；パン操作の速度を設定できます。



注意

- ・「設定する」、「消去する」、「中止する」のボタンを押すと、たとえばプリセットやグループ、巡回のようなカメラのPTZ操作などのシーケンス行動を停止します。

4.2.3. コンフィギュレーションのページ

画面上部の **Config** を選択すると、以下のページが表示されます。画面左側のボタンで該当するメニューのページに移動できます。

4.2.3.1. ネットワーク

■ インタフェース

ネットワーク環境に合わせて、LAN、xDSLおよびDHCPのオプションをご利用になれます。

カテゴリー	説明
LAN	カメラがスタティックIPを使用している場合は、そのカメラのネットワーク情報を入力します。
xDSL	ご使用のxDSLサーバーのIDおよびパスワードを入力してください。
DHCP	カメラにDHCPサーバーからIPが届いたら、このオプションを選択します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

■ ポート

ポート番号を入力し、カメラをネットワークに接続します。

■ DDNS

DDNSサービスの使用をチェックします。

カテゴリー	説明
使用する	DDNSサービスの使用をチェックします。
サーバー	DDNSサーバーアドレスを入力します。弊社のDDNSサーバーは、www.samsungipolis.comです。
ID	DDNSサーバー登録のカメラのID（ドメイン名）を入力します。
パスワード	上で入力したIDのパスワードを入力します。

■ DDNSの用法

弊社のDDNSサーバー登録手続きは以下の通りです。

- ステップ 1) 次のiPOLiSウェブサイトを通じ会員登録をします。
www.samsungipolis.com



写真 4-1. iPOLiSのウェブサイト



写真 4-2. 会員登録：サービス条件に同意します

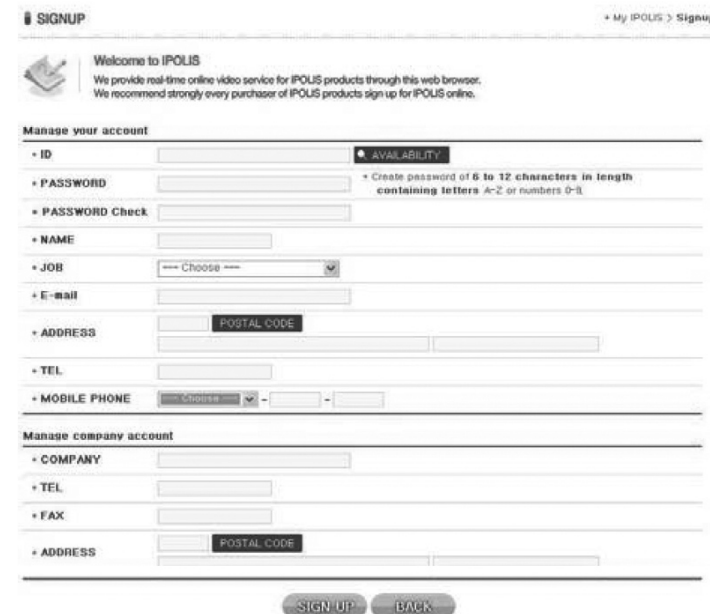


写真 4-3. 会員登録：個人または会社情報を入力します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

- ステップ2) ウェブサイトにログインして、お使いのカメラを登録してください。



写真 4-4. ログイン

Product Registration

Mandatory Information

http://www.samsungipolis.com/ AVAILABILITY

ID(domain) *
- Create an ID of 4 to 12 characters in length containing letters A-Z or numbers 0-9.
- You should have exactly same ID with the item (product) ID to log on DNS online service.
- Make sure the correct ID and click the item (product) ID.
- You may not able to change the initial domain name.

PASSWORD *
PASSWORD CHECK *

CLASSIFICATION *
--- Choose --- - Choose product category.

MODEL NUMBER *
--- Choose --- - Choose product model.

LOCATION *
- Determine the location to install the system (or camera).
- Designate the installation location within 10 alphabet letters.

DESCRIPTION
- Describe product for management purpose.

Registration Cancel

写真 4-6. カメラを登録します（ご希望のドメイン名が利用可能かどうかを確認します）。

Product List

My IPOLIS > Product List

Current product list is displayed.
If wanted product is not in the list, click 'Product Registration' at the bottom.

NO	ID	Model	Location	Status	View	Information	Management
1	andy3300	SNP-3300	AMBASSADOR HOTEL	OFF	View	Check	Edit Delete
2	andy550	SNP-3750	Lab	OFF	View	Check	Edit Delete

Product Registration

写真 4-5. 登録デバイスリスト

IPOLIS

WHAT IS IPOLIS PRODUCT DNS SERVICE SUPPORT MY IPOLIS

Samsung Network Surveillance system
Analyze. Prevent. in Real-time

MY IPOLIS

List of registered IPs

Current product list is displayed.
If wanted product is not in the list, click 'Product Registration' at the bottom.

NO	ID	Model	Location	Status	View	Information	Management
1	andy1000	SNP-1000	The RITZ-CARLTON Seoul	OFF	View	Check	Edit Delete
2	andy3300	SNP-3300	AMBASSADOR HOTEL	OFF	View	Check	Edit Delete
3	andy550	SNP-3750	Lab	OFF	View	Check	Edit Delete

Product Registration

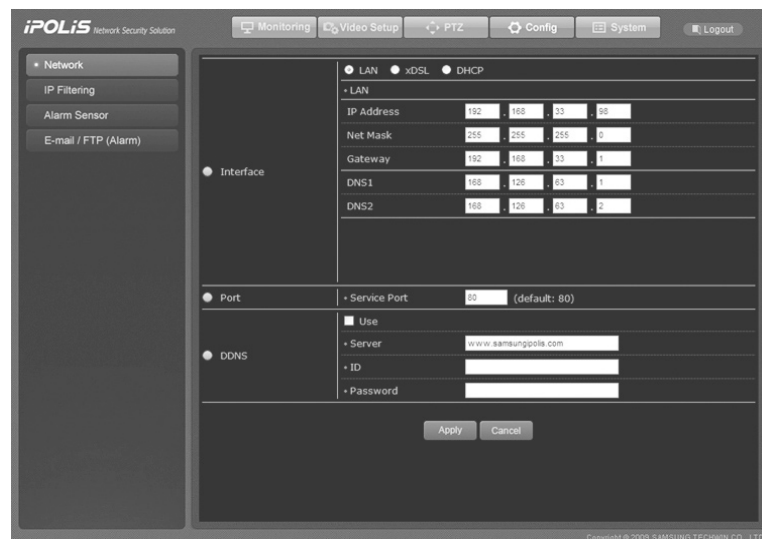
PRIVACY / LEGAL NOTICE / CONTACT US / SAMSUNG TECH-NAV

FAMILY SITE Quick Link

写真 4-6. デバイスリスト（適切に登録されると、カメラがリストアップされます。）

第4章 ウェブビューワーを使用する

- ステップ3) DDNS情報でそのカメラを構成します。
 - ・ネットワークカメラのウェブページで[コンフィギュレーション→ネットワーク]メニューを選択します。
 - ・DDNSオプションで「使用する」をクリックしてサービスを有効にし、DDNSサーバーのアドレスを入力します。
 - ・iPOLiSのウェブサイトでカメラの登録に使用したID（ドメイン名）とパスワードをIDおよびパスワードに入力します。



これでSNC-3750/3350はDDNSサービスに設定されました。

- ステップ4) iPOLiSのウェブサイトログインし、ご使用の製品リストのカメラの接続ステータスを確認します。



写真 4-8. 製品リスト

「製品情報」の隣にある<チェックする>を押して、接続デバイスに関する情報を確認します。

Product Information

• ID(domain)	test3750
• PRODUCT	IP Camera
• MODEL NUMBER	SNP-3750
• CLASSIFICATION	Shop security
• LOCATION	Laboratory
• REGISTRATION DATE	2009-10-13
• MAC ADDRESS	

× CLOSE

写真 4-9. 製品情報

第4章 ウェブビューワーを使用する

「映像を見る」の下の<ショートカット>ボタンをクリックし、選択した製品のログインページに移動します。
「製品管理」の下の<修正する>と<削除する>のボタンで、製品リストに登録されているデバイスに関する情報の修正、削除ができます。正しいパスワードを入力した場合に限り、それぞれの対応するページに移動します。
「製品ID（ドメイン）」は修正できません。最初に現在の製品IDを削除し、続いて新しい製品IDを作成する必要があります。

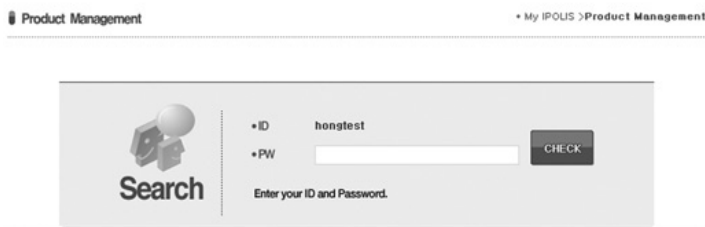
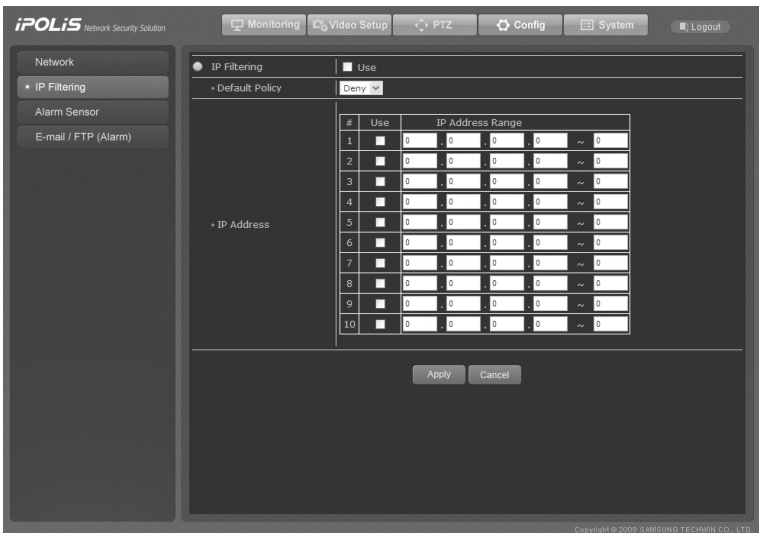


写真 4-10. 削除/修正

4.2.3.2. IPフィルタリング

特定のIPを許可することも拒否することもできます。



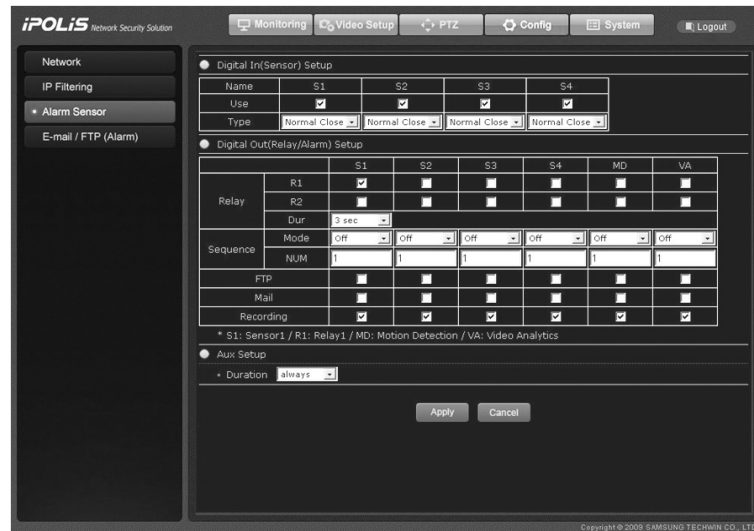
カテゴリー	説明
IPフィルタリング	「使用する」をチェックし、IPフィルタリングを有効にします。
デフォルトポリシー	フィルタリングルールのペインに表示するIPについてのアクションを決めます。 許可：IPへの接続を許可します。拒否：IPへの接続を拒絶します。
フィルタリングルール	使用する：チェックボックスの隣にあるIPに関するデフォルトポリシーをアクティブにします。 IPへのポリシー適用をチェックします。 IPの領域：IPのフィルタリングに適用するIPの領域を示します。 例) 192.168.30.4~100 192.168.30.4から192.168.30.100の間でIPに対し、IPフィルタリングを適用します。

 **注意**
・画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。 **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

4.2.3.3. アラームセンサー-Sensor

カメラにセンサーを付けることにより、アラームサービスを使用するオプションを構成します。



◇デジタルイン（センサー）設定

カテゴリー	説明
使用する	センサーの使用をチェックします。
入力する	「ノーマルオープン」と「ノーマルクローズ」は、接続センサーについてのタイプ選択の際に選択できます。

※ S1: Sensor 1, S2: Sensor 2, S3: Sensor 3, S4: Sensor 4

◇デジタルアウト（リレイ/アラーム）設定

カテゴリー	説明
リレイ	一定のイベント検知時に、デジタルアウトプット（リレイ1またはリレイ2）を選択します。センサー（1～4）、動作検知（MD）、またはビデオ・アナリティクス（VA）デューレーション（持続時間）では、イベント発生時に選択済みのリレイをアクティブにするデューレーションを選択します。

シーケンス	モード	プリセット：NUM（番号）のペインのプリセット番号に対し、オートランを実行します。（4.2.2 「PTZのページ」参照） スイング：選択済みのスイングモードでオートランを実行します。（4.2.2 「PTZのページ」参照） グループ：選択済みのグループモードでオートランを実行します。（4.2.2 「PTZのページ」参照） 巡回：選択済みの巡回サーチモードでオートランを実行します。（4.2.2 「PTZのページ」参照） トレース：選択済みのトレースモードでオートランを実行します。（4.2.2 「PTZのページ」参照）
	番号	プリセットモードでは、プリセット番号の設定に番号を使用します。 スイングモードでは、パン（番号1）、スイング（番号2）、P&T（番号3）のモード設定に番号を使用します。グループおよびトレースのモードでは、グループおよびトレース番号の設定に番号を使用します。
FTP		特定のイベントに関する情報の、FTPサーバーへの伝送をチェックします。センサー（1～4）、動作検知（MD）、またはビデオ・アナリティクス（VA）
Eメール		特定のイベントに関する情報のEメールによる伝送をチェックします。センサー（1～4）、動作検知（MD）、またはビデオ・アナリティクス（VA）
録画		特定のイベントのビデオファイルの、SDメモリーカードへの保存をチェックします。センサー（1～4）、動作検知（MD）、またはビデオ・アナリティクス（VA）

◇AUX設定

カテゴリー	説明
デューレーション	接続済みのAUXをアクティブにするデューレーションを選択します。



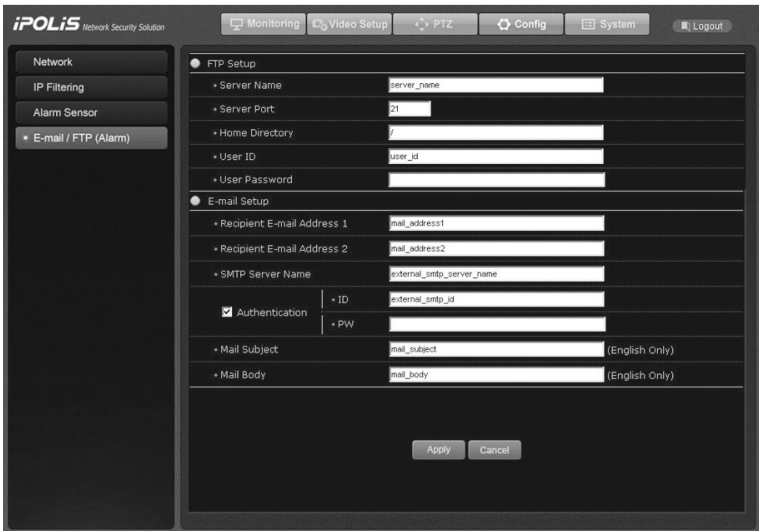
注意

- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。 **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

第4章 ウェブビューワーを使用する

4.2.3.4. Eメール-FTP (アラーム)

アラームがアクティブになった際にデータを伝送するため、FTPサーバーとEメールに関する情報を入力します。



■ Eメール/FTPの設定

アラームがアクティブになった際にデータを伝送するため、FTPサーバーとEメールに関する情報を入力します。

カテゴリー		説明	
FTP	サーバー名	ご使用のFTPサーバーのドメイン名またはIPアドレスを入力してください。	
	サーバーポート	ご使用のFTPサーバーのポート番号を入力してください。	
	ホームディレクトリ	ご使用のFTPサーバーのポート番号を入力してください。	
	ユーザーID	IDを入力してFTPサーバーにログインします。	
	ユーザーパスワード	上で入力したIDのパスワードを入力します。	
Eメール	受信者Eメール アドレス1 受信者Eメール アドレス2		アラームがアクティブになった際にデータを伝送するため、最大2件のEメールアドレスを入力します。
	SMTPサーバー名		Eメールサーバーをご使用の場合は、EメールのSMTPサーバー名を入力してください。
	認証	使用する	Eメールサーバーの使用をチェックします。IDとパスワードが必要です。
		ID	Eメールサーバーへの接続のため、IDを入力してください。
		パスワード	上で入力したIDのパスワードを入力します。
	メールの件名		Eメールの件名を入力します。
	メールの本文		Eメールのコンテンツを入力します。



注 イベント発生時に、JPEGの画像がEメールで送信されるか、もしくは、FTPサーバーにアップロードされます。



注意

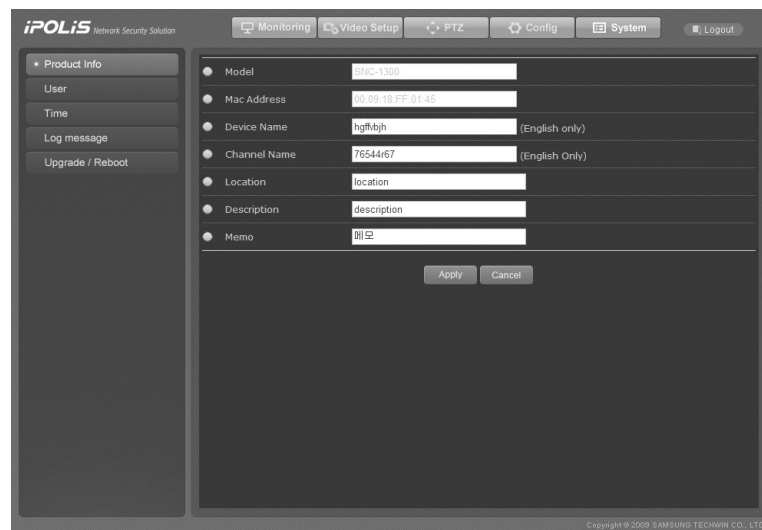
- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。**Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。
- こうした設定は、映像の設定→ストリーミングのメニューでの、JPEG画像のFTPサーバーへの連続伝送のオプションには適用されません。

第4章 ウェブビューワーを使用する

4.2.4. システム

画面上部の **System** を選択すると、以下のページが表示されます。画面左側のボタンで該当するメニューのページに移動できます。

4.2.4.1. 製品情報Info



■ 製品情報

カテゴリー	説明
モデル	カメラのモデル名を表示します。
MACアドレス	カメラのMACアドレスを表示します。
デバイス名	複数のカメラを使用する際、その区別のためにカメラに名称を付します。（英語のみ使用）
チャンネル名	チャンネル1に名称を付けます。映像レコーダーなど多チャンネルのデバイスを使用する画面の複数の映像フィードをプレイする場合、チャンネルに名を付すと区別するのに役立ちます。（英語のみ使用）
ロケーション	カメラがインストールされているロケーションを入力します。
説明	カメラに関する説明を加えます。
メモ	メモ

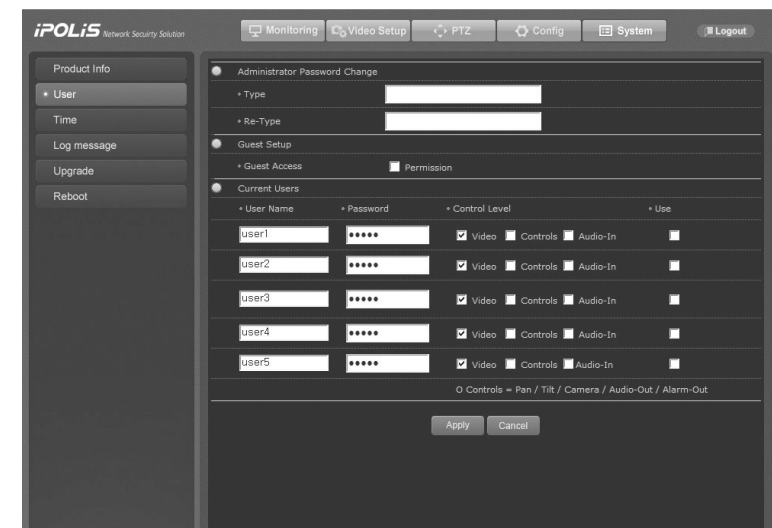


注意

- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。 **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

4.2.4.2. ユーザー

このページで管理者IDのパスワード変更、ユーザーアカウントの構成ができます。



カテゴリー	説明
管理者パスワードの変更	管理者アカウントのパスワードを変更します。
ゲストの設定	ゲストによるメインビューワーへのアクセス許可についてチェックをオン、オフします。ゲストアクセスのボタンを有効または無効にします。
現在のユーザー	ユーザーを追加、削除できるほか、個々のユーザーに関する許可を構成できます。

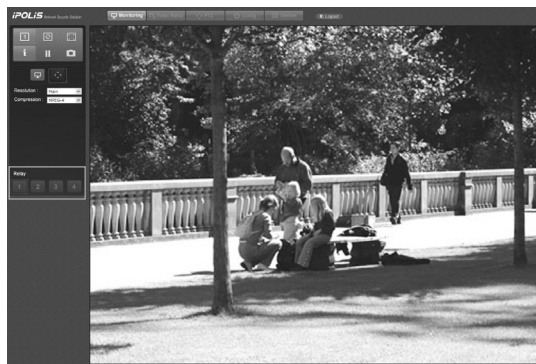
■ ユーザーの許可

[現在のユーザー]のメニューで利用可能なユーザー許可は以下の通りです。

第4章 ウェブビューワーを使用する

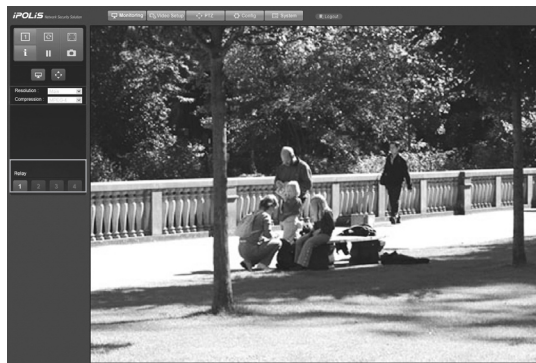
カテゴリー	説明
映像	映像関連オプションが使用できます。圧縮度と解像度です。
コントロールする	オーディオ、アラームのアウトプット、カメラPTZ操作のコントロールができます。
オーディオ	オーディオのインプットができます。
使用する	アカウントのアクティブ化をチェックします。（チェックされていないユーザーはログインできません。）

- 例1) ユーザーによるカメラのコントロールを制限するため：コントロールのチェックを外します。



※ パン、ティルト、オーディオ、アラームのアイコンは灰色で見えず、無効になります。

- 例2) ユーザーによる映像関連オプションの使用を制限するため：映像のチェックを外します。



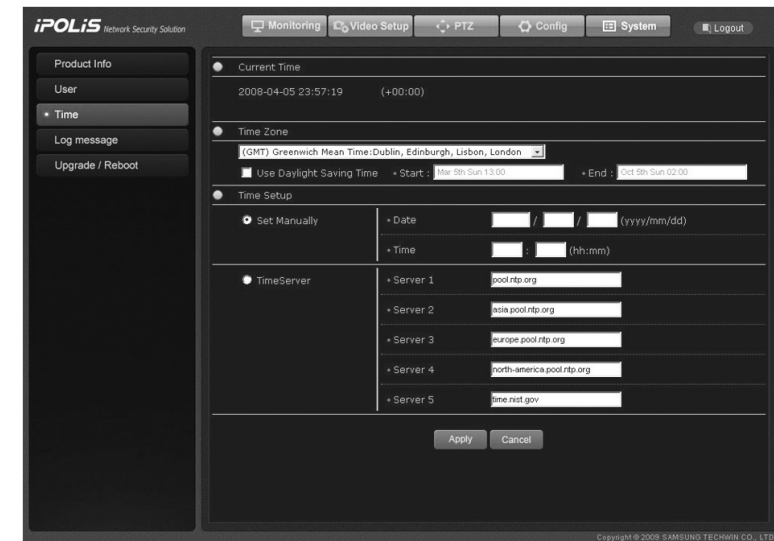
※ 圧縮度および解像度の設定は灰色で見えず、無効になります。



注意

- 画面下部の **Apply** ボタンをクリックした場合に限り、新しい設定が保存されます。 **Cancel** ボタンで新しい設定を取り消します。

4.2.4.3. 時間



■ 現在の時間

現在の時間を表示します。

■ 時間帯

GMT（グリニッジ標準時）およびカメラの属している都市を選択します。「Daylight Saving Time（DST夏時間）を使用する」をチェックすると、お住まいの国、都市に合わせてDSTを適用できます。

■ 時間の設定

カテゴリー	説明
日付	カメラの現在の日付を構成します。
時間	カメラの現在の時間を構成します。

■ タイムサーバー

お使いのNTP（ネットワークタイムプロトコル）サーバーのアドレスを入力してください。NTP（ネットワークタイムプロトコル）はネットワークに接続された各種デバイスやシステムとの間で時間を同期します。NTPクライアントは他のサーバーと自動的に交信し、時間設定を調整します。デフォルト以外のNTPサーバー使用をお望みの場合、サーバー1のアドレスをサーバー5に変更してください。

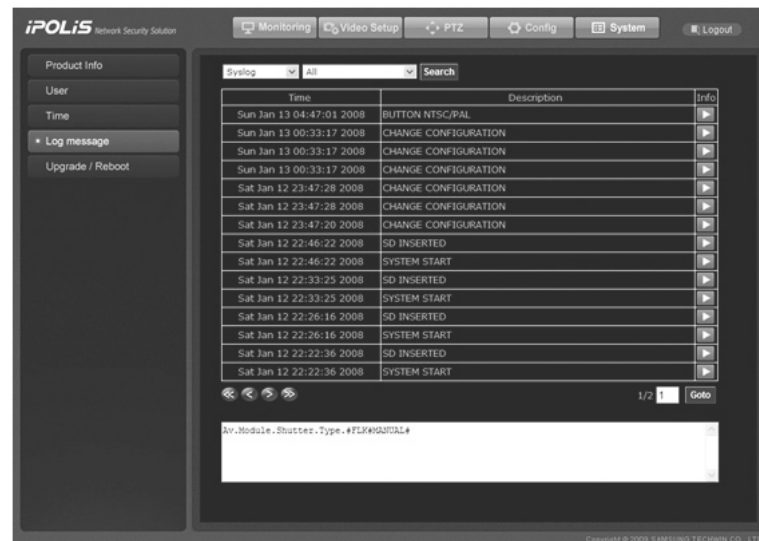


注意

- 「マニュアルで設定する」のオプションを使用して時間を変更するには、すべてのフィールドへの書き込みが必要です。

第4章 ウェブビューワーを使用する

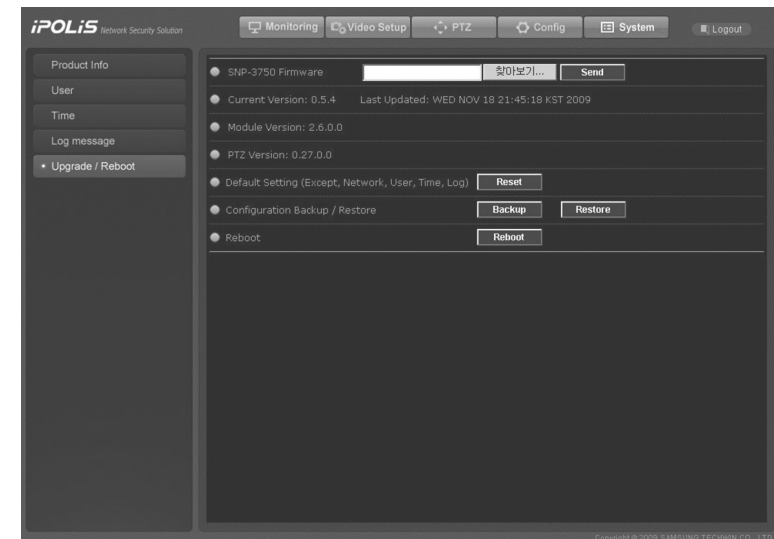
4.2.4.4. ログメッセージ



カテゴリー	説明
シスログ (システムログ)	システムログを次の5つの異なるカテゴリーで表示します。デバイス、ネットワーク、ユーザー、コンフィギュレーション、Etc (その他) です。ひとつのカテゴリーを選択して「検索」を押し、ログを表示します。「すべて」を選択すると、システムログに関する利用可能な情報がすべて表示されます。
Evtlog (イベントログ)	イベントログを次の5つの異なるカテゴリーで表示します。動作検知、センサー入力、リレイアウト、Etc (その他) です。ひとつのカテゴリーを選択して「検索」を押し、ログを表示します。「すべて」を選択すると、イベントログに関する利用可能な情報がすべて表示されます。
時間	イベントがログされたときに時間を表示します。
説明	ログの説明が表示されます。
情報	画面下部のウィンドウにログの詳細が表示されます。
◀	最初のページに移動します。
◀◀	前のページに移動します。
▶▶	次のページに移動します。
▶	最後のページに移動します。
進む	ページ番号を入力し、「進む」ボタンを押すと、直接そのページに移動します。

4.2.4.5. アップグレード

SNP-3750/3350ネットワークカメラのプログラムをアップグレードします。



■ システムアップグレードのコンフィギュレーション

カテゴリー	説明
SNP-3750/3350のファームウェア	ネットワークカメラのファームウェアをアップグレードします。
現行バージョン 最終アップデート	カメラの現在のファームウェアバージョンを、最後のアップデートの日時とともに表示します。
モジュールバージョン	カメラモジュールのバージョンを示します。
動作バージョン	動作モジュールのバージョンを示します。
デフォルト設定	リセットボタンを押すと、以下の設定とは別の既存データは完全にリセットされます。 例外 コンフィギュレーション→ネットワークのページでの設定 システム→ユーザーのページの現在のユーザー システム→ログのページでの設定 システム→時間のページでの設定
コンフィギュレーションのバックアップ	現在のカメラの設定をファイルとして保存します。
コンフィギュレーションの復元	以前のカメラの設定をバックアップファイルを使用して復元します。
再起動する	カメラを再起動します。

第5章 トラブルシューティング

本製品に問題が生じた場合は、まず以下の情報をご参照ください。それでも問題が解決しない場合は、本製品をお求めの販売店にご連絡ください。

問題	原因と解決法
コントローラーでカメラを制御できない。	▶ カメラがネットワークに接続されているかどうかをご確認ください。 ▶ ID、プロトコール、ポーレートの設定を点検してください。
モニターに映像が表示されない。	▶ 電源ケーブルがしっかりとカメラおよびモニタに接続されているかどうかをご確認ください。映像ケーブルが適切に接続されているかどうかをご確認ください。カメラに接続されているシステムコントローラーについて、操作マニュアルをご参照ください。 ▶ カメラの固定シャッタースピードをチェックしてください。カメラのシャッターのメニューを調節してください。
画像が暗過ぎる/明る過ぎる。	▶ カメラのブライトネス・メニューをチェックしてください。カメラのブライトネス・メニューを調節してください。
モニターが真っ白で何も現れない。	▶ WDRの設定をチェックしてください。
モニタリング画面がピンぼけである。	▶ ドームカバーまたはカメラのレンズが汚れていないか、染みが付いていないかを確認してください。その場合、汚れ、染みを取り除いてください。 ▶ カメラと被写体との間の距離、被写体の環境を点検してください。背景が真っ白の場合、カメラは被写体に焦点を絞ることが難しくなる場合があります。 ▶ 特定の被写体に対してオートフォーカス上、問題がある場合、フォーカスモードをマニュアルに設定し、フォーカスを調節してください。 ▶ カメラのリセットメニューを使用し、カメラの設定をデフォルトに復元してください。
モニタリング画面がピンぼけである。	▶ シャープネスのレベルを調節してください。
画面にデジタルノイズが現れる。	▶ 映像ケーブルが適切に接続されているかどうかをご確認ください。 ▶ 電源ケーブルおよび映像ケーブルがお奨めする最大長の範囲内であることをご確認ください。 ▶ シャープネスのレベルを調節してください。

モニタリング画面がフリッカーする（ちらつく）。	▶ カメラが蛍光灯または太陽に直接向かい合っていないかどうかをご確認ください。その場合、カメラの方向を変更し、フリッカリング（ちらつき）を排除してください。
画面に残像が現れる。	▶ 感度アップの設定をチェックしてください。
カメラがカラーとB&Wモードの間であまりにも頻繁に切り替わる。	▶ デイナイトメニューでデュレーション（持続時間）および保留時間を調節します。
パン、ティルト、ズーム、フォーカスが機能しない。	▶ 電源ケーブルがしっかりとカメラおよびモニタに接続されているかどうかをご確認ください。映像ケーブルが適切に接続されているかどうかをご確認ください。カメラに接続されているシステムコントローラーについて、操作マニュアルをご参照ください。 ▶ パンリミットまたはティルトリミットが構成されているかどうかをチェックしてください。構成されている場合は、リミットを取り除いてください。 ▶ モーターまたはレンズが過熱している可能性があります。その場合、サービスマンまたはシステムプロバイダにご相談ください。
カメラのポジションがプリセットで定義したポジションとは異なっている。	▶ モーターには±0.1°の誤差があるため、そうした現象が生じる恐れがあります。
カメラのシーケンスのコンフィギュレーションが機能しない。	▶ プリセットまたはその他の操作モードが構成されているかどうかをチェックします。 ▶ オートリフレッシュの設定をチェックしてください。
カメラが水平方向の基準点を指したとき、画像の上部が暗くなる。	▶ 画面に映っているのはカメラの内部カバーです。カメラは正常に機能しています。
カメラが突然オンになったり、勝手にプリセットのポジションに移動する。	▶ オートランの設定をチェックしてください。オートランの機能は、暫くの間コントローラー経由でコマンドが入力されていない場合、カメラに対しプリセットシーケンス行動を自動的に履行するよう命令します。 ▶ オートリフレッシュの設定をチェックしてください。この機能は、定義済みのスケジュールに沿ってカメラの回路およびコンポーネントを最適化します。

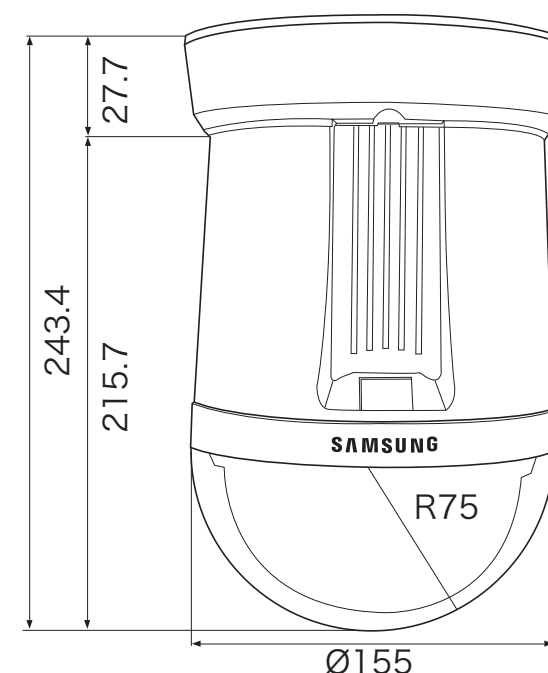
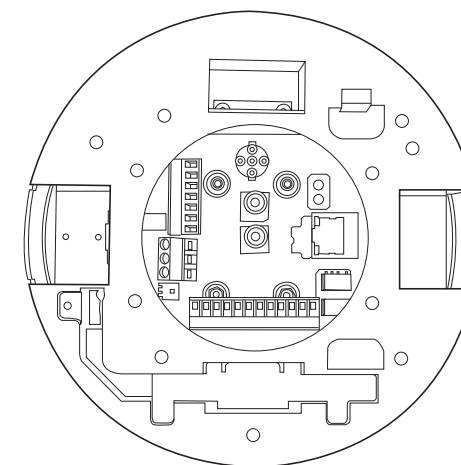
FTPサーバーまたはEメールに送信された画像が見られない。	お使いのコンピュータにMPEG-4圧縮画像のコーデッキング用Divxコーデックが備わっていない場合、画像が適切に表示されないことがあります。最新のDivxファイルを次のサイトからダウンロードのうえインストールし、もう一度画像をチェックしてください。http://www.divx.com/divx/download
SDメモリーカードの保存済みコンテンツが表示されない。	- コンテンツの保存中に、決してメモリーカードを取り出さないでください。 - SDカードが正しく挿入されているかどうかをご確認ください。 - 録画ページでカードの容量が正しいかどうかをご確認ください。
製品情報がローカルネットワークに表示されない。	- ネットワークケーブルが正しく接続されているかどうかをご確認ください。 - カメラ背面のリセットスイッチを5秒間押し、カメラを工場出荷段階にリセットして、もう一度ご確認ください。
突然の映像の中断	- SNP-3750/3350ネットワークカメラがネットワークケーブルを使用して適正に接続されているかどうかをご確認ください。 - ハブはたまIPルーターのような特別なネットワークデバイスをご使用の場合、そのデバイスが作動しているかどうかをご確認ください。 - コマンドプロンプトを開き、SNP-3750/3350ネットワークカメラがネットワークに接続されているかどうかを確認します。
定期的電源コードチェック	
- 電源コードのコーティングが損傷しています。 - 本製品の作動中、電源コードに触れると熱い。 - 電源コードは曲げたり、引っ張ったりした場合に熱を帯びます。	電源コードが損傷したまま使用し続けると、電気的事故、火災の危険が生じます。直ちに電源プラグをコンセントから取り外し、資格を有するのサービスマンまたはシステムプロバイダにご相談ください。

モデル名	SNP-3750	SNP-3350
カメラ		
イメージングデバイス	1/4インチ、カラー垂直ダブルデンシティ・インターライン伝送方式CCD	
TVスタンダード	NTSC/PAL	
総ピクセル数	NTSC:811(H) x 508(V) / PAL:795(H) x 596(V)	
有効ピクセル数	NTSC:768(H) x 494(V) / PAL:752(H) x 582(V)	
同期化	インターナル/ACラインロック	
画像周波数	H:15.734 KHz / V:59.94 Hz	
水平スキャンレート	NTSC:15.734 KHz / PAL:15.625 KHz	
垂直スキャンレート	NTSC:59.94 Hz / PAL:50 Hz	
水平解像度	カラー: 550TVL (最小)、B/W:680TVL (最小)	
最低輝度	0.7 Lux @ F1.6 (カラー) 0.002Lux@F1.6(感度アップ256倍) 0.03Lux@F1.6(B/W)	
S/N レシオ (AGCオフ)	50 dB	50 dB
OSD	内蔵	
カメラID	1~255	
デイナイト	オート/カラー/BW	
バックライト	WDR/BLC/HLC/オフ	
ダイナミックレンジ	52dB	
DIS (デジタル映像安定機能)	オン/オフ	
プライバシー保護	オン/オフ (8エリア)	
SSNR	低/標準/高/オフ	
感度アップ	オート/オフ (選択可能限度~256倍)	
ゲインコントロール	低/標準/高/オフ	
ホワイトバランス	ATW/AWC/マニュアル/屋内/屋外	
電子シャッター	オート(NTSC:1/60~120,000秒、PAL:1/50~120,000秒)/マニュアル/AFLK	
レンズ		
ズームレシオ	37倍(光学)、12倍(デジタル)	33倍(光学)、12倍(デジタル)
焦点距離	3.5 ~ 129.5mm (F1.6 ~ 3.9)	3.5~115.5mm (F1.6 ~ 3.6)
最大口径比	1:1.6(広角)~3.9(望遠)	1:1.6(広角)~3.6(望遠)
最小オブジェクト距離	1.8m	
画角	水平 垂直	55.5°(広角)~1.59°(望遠) 42.5°(広角)~1.19°(望遠)
フォーカス (焦点)	オート/マニュアル/ワンショット	
ズーム動作速度	2.5秒	2.2秒
アイリスコントロール	マニュアル/マニュアル	
レンズ初期化	ビルト-イン	
パン/ティルト		
パンアングル	360°	
パン速度	プリセット マニュアル	500°/秒 0.024°~120°/秒 (比例ズームレシオ)
ティルトアングル	-5° ~ 185°	

仕様

テ ィ ル ト	プリセット	500°/秒
速度	マニュアル	0.024°~120°/秒 (比例ズームレシオ)
プリセット		255
プリセット精度		±0.1°
PTZモード		プリセット、スイング、グループ、巡回、トレース、オートラン
性能		
エン コー ディ ング	解像度	MPEG-4/JPEGデュアルコーデック
	圧縮方法	最大30fps@4CIF
	圧縮率	5レベル
	画像	
	クオリティ	非常に高い、高い、標準、低い、非常に低い
ネ ッ ト ワ ー ク	データ伝送速度	最大100Mbps
	現在のユーザー	最大10
	プロトコル	RTP/UDP、RTP/マルチキャスト、RTSP、TCP/IP、DHCP、DNS、DDNS、HTTP、SMTP、FTP、PPPoE、NTP、Samsung Techwin、Pelco-D、Panasonic、Honeywell、AD、Vicon、Samsung Electronics
	エリアズーム	ウェブビューワー、SVM - S1 (CMS)
セキュリティ	パスワードの認証	5ユーザーレベル
インテリジェンス機能		動作検知/見える-見えなくなる
インタフェース		
モニター	アウトプット	1 映像アウト (BNC、インストール用)
オ ー デ ィ オ	インプット	1 フォーンジャック、ラインイン (1Vpp) / マイクイン (2K ohm)
	アウトプット	1 フォーンジャック、ラインイン (1Vpp) /スピーカーアウト (16 ohm)
	圧縮方法	ADPCM
	サンプリング レート	8 KHz
アラーム	インプット	ターミナル4インプット、NO/NC
	アウトプット	ターミナル2アウトプット、NO/NC
	リモートアラート	Eメール、FTPによる通知
接続	イーサネット ポート	RJ-45 10/100 ベース-T
保存	SD (SDHC) メモリー	イベント画像保存&バックアップ：1G~2G SDカード、4G SDHCカード
全般		
入力電圧		24V AC±10%
電力消費量		最大16W
操作温度		-10°~+50°/20%~80% RH
寸法 (WxH)		Ø155×243.4mm
重量		2.1Kg
IP		IP67 (オプションとしてのハウジング)

寸法



This product uses some Software programs which are distributed under the GNU GPL(General Public License)/LGPL license, and the program is licensed as is without warranty of any kind. , The program can be obtained from us for a period of three years after our last distribution of this product by sending email to help.cctv@samsung.com. If you want to obtain the complete Corresponding Source Code in the physical medium such as CD-ROM by airmail, the cost of physically performing source distribution might be charged. This offer is valid to anyone in receipt of this information. For more additional information visit <http://samsungcctv.com/gpl>.

GPL Software : linux kernel, busybox.,.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or

can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you". Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.
1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.
2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

- 3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:
 - a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
 - b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

- 4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.
- 5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.
- 6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.
- 7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy

simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.
9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.
Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.
10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of

promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.
12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

適合宣言

EC理事会指令の適用	EMC指令92/31 EECおよびその修正条項
製造業者名	SAMSUNG TECHWIN CO., LTD
製造業者住所	SAMSUNG TECHWIN CO., LTD 42, SUNGJU-DONG CHANGWON-CITY, KYUNGNAM, KOREA, 641-716
欧州代表者名	
欧州代表者住所	
機器のタイプ/環境	37倍/33倍PTZネットワークカメラ
モデル名	SNP-3750/3350
開始シリアル番号	S8110001
製造年	2009.11.01
適合対象	EN 55022 : 2006 EN 50130-4 : 2003

弊社は、上に明記する機器は上記の指令に適合するものであることをここに宣言し、下に署名します。

製造業者	SAMSUNG TECHWIN CO., LTD	在欧州法定代理人
署名	<i>B. J. Gu</i>	署名
氏名	BONJENG GU	氏名
役職名	品質管理責任者	役職名
所在地	CHANGWON, KOREA	所在地
日付	2009.11.01	日付

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

SAMSUNG TECHWIN



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

145-3, Sangdaewon 1-dong, Jungwon-gu, Seongnam-si Gyeonggi-do, Korea, 462-703
電話 : +82-31-740-8151~8 ファックス : +82-31-740-8145

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

11480 Charles Willard St, Carson, CA 90746, UNITED STATES
無料電話 : +1-877-213-1222 ファックス : +1-310-632-2195
www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE CO., LTD.

Samsung House, 1000 Hillwood Drive, Hillwood Business Park
Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS
電話 : +44-1932-45-5300 ファックス : +44-1932-45-5325

www.samsungtechwin.com
www.samsungcctv.com
www.samsungipolis.com

P/No. : Z6806-1050-01B
VAN 09. 12